

教 育 科 男 子 (二時間)

- (一)ルトソー氏ノ教育意見ヲ述ベヨ
- (二)意志ヲ鞏固ナラシムルニハ如何ナル方法ヲ採ルベキカ
- (三)推測式(三段論法)ノ組織ヲ説明セヨ
- (四)技能學科教授ニ於テ特ニ注意スベキ要點ヲ舉ゲヨ
- (五)二部教授ニ就イテ意見ヲ述ベヨ

教 育 科 女 子 (二時間)

- (一)女大學(書名)ニ就イテ知レル所ヲ述ベ之ニ關スル意見アラハ書ケ
- (二)幼兒ノ心意ト成人ノ心意ト異ナル點ヲ列記セヨ
- (三)家庭教育ノ要點ヲ舉ゲ學校教育トノ差異ヲ説明セヨ
- (四)尋常科第二學年ニ授クル算術科ノ教案ヲ作レ

修 身 科 男 子 (二時間)

- (一)献身の行爲ノ倫理的根據ヲ問フ
- (二)慈善ノ本旨
- (三)品格トハ何ゾ

修 身 科 女 子 (二時間)

- (一)禮ノ本旨ヲ問フ
- (二)遊戯娛樂ノ効用ヲ説ケ
- (三)女子ノ職業選擇法ヲ説ケ

國 語 科 男 子 (二時間)

- (一)左の語の意義を問ふ  
逸話、活劇、乙夜の覽、風聲鶴唳、追手搦手、



(一)左の文を解釋せよ

人勝地に遊べば直に其美を感じ人花月に向へば直に其艶を感ずこれ皆情の作用にして智の作用にはあらざるなり而してこの情の外にあらはるるや自ら曲節をもつものにして一種の風體ある言語を要するなり故に情の韻文に於けるはなほ智の散文に於けるが如しといふもよろしからむ

(二)左の文の構造を説明せよ

(イ)水は方圓の器に従ひ人は善惡の友による

(ロ)勇猛なる我が軍を支へ得ずして敵はもろくも敗北せり

作 文

戦時に處する教育者の覺悟 (文體隨意)

國 語 科 女 子 (二時間)

(一)左の語の意義を問ふ但し漢語には讀方をも示せ

寸楮、面晤、鑒定、おふしたつ、けぢめ、

(二)左の文を解釋せよ、

長々し夜のあくるを待ちわびてやり戸引きあけてやをら見いだせば野らとなりぬる庭の淺茅におきわたしたる露はま白に見ゆるものから雪にもあらず霜にもあらでおのづから光をふくみ置くがうへにいや置きそひて所せうこぼれもあへぬに薄霧をもる、有明の月の露てふ露をとめきてはかなげに影をうつせるを見ればいつとなく袖にさへこぼれかゝれり

(三)左の文に誤あらば正せ

明日よき天氣に候へばこなたより御誘申し候父上は誰かこの樹を切りきと問はせ給へり。



千里の道もあしもとよりぞはじまれり。  
わが友のいとこなる人はよくこそ來給ひつなをいひてさまぐもて  
なす。

作 文

受持兒童の操行に就きて其の父兄に相談する文、(文體隨意)

漢 文 科 男 子 (一時間)

(二)左ノ文章ニ返リ點及ヒ送リ假字ヲ施セ

趙惠文王嘗得楚和氏璧秦昭王請以十五城易之欲不與畏秦強欲與恐見  
欺藺相如願奉璧往城不入則臣請完璧而歸既至秦王無意償城相如乃給  
取璧怒髮指冠卻立柱下曰臣頭與璧俱碎遣從者懷璧間行先歸身待命於  
秦秦昭王賢而歸之

(二)左ノ文章ヲ漢文體ニ復セヨ

君子其財ヲ棄テテ貧窮ヲ救フモノハ其財ヲ愛マザルニアラズ其財ヲ  
愛ムコト甚シクシテ之ヲ德義ニ用ヒント欲スルナリ故ニ能ク貧窮ヲ  
賑恤スルモノハ其平生財ヲ用フルヲ視ルニ必ズ儉約ニシテ妄ニ費サ  
ザルノ士ナリ貧窮ヲ救フコト能ハザルモノハ必ズ驕奢ニシテ妄ニ費  
スノ人ナリ

漢 文 科 女 子 (一時間)

左ノ文章ニ返リ點送リ假字ヲ附ケ且全文ヲ平易ニ解釋セヨ

家康在三州時。毎夏常食麥飯。左右進梁飯。家康却之曰。汝曹不曉吾意。方今  
時屬亂世。干戈日動。士卒煩擾。不安寢食。吾豈忍獨飽。且以儉足用。不勞以自  
豐。聞者悅服。

歴 史 科 (二時間)



- (一) 日露交渉談判ニ於テ彼我意見ノ衝突セル主ナル點ヲアゲヨ
- (二) 小學校歴史教授用具トシテ設備上最モ必要ナルモノヲアゲヨ
- (三) 吾人ガ普通ニ東洋史ト云ヘル範圍ニツキテ詳ニ説明セヨ
- (四) フランス革命ノ原因ニツキテ記セ

注意女子ニハ第三問ヲ省ク

地理科

(二) 時間

- (一) 我ガ國ト韓清兩國トノ主ナル貿易品ニツキテ知ルコトヲ記セ
- (二) 太平洋ノ海流ヲ記述シ其ノ人生ニ及ボス影響ヲ論ゼヨ
- (三) 北アメリカ合衆國ノ氣候ト產物トヲ略記セヨ
- (四) 次ノ事項ヲ説明セヨ
  - (一) ワレース線(ハリ、ロンボク線)
  - (二) 梅雨(ツユ)
- (四) 郷土誌ヲ教授スルニハ如何ナル事項ヲ主眼トスヘキカ

博物科

(二) 時間

- (一) キツ、キカモノ形質ガ其ノ生活法ニ適セル所以ヲ述ベヨ
- (二) 植物ノ生長ニツキ知レルコトヲ記セ
- (三) カルシウムノ礦物ノ主ナルモノヲ列舉シ其ノ用途ニツキ略述セヨ
- (四) 腎臟ノ構造ト機能トヲ問フ

物理化學科

(二) 時間

- (一) 波ノ意義ヲ述ベテ音波ニ説キ及ボセ
- (二) 電話機ノ構造ヲ記セ
- (三) イ原子量    ロ構造式    ハ酸性反應    ニイオン  
ホ植物鹽基(アルカロイド)トハ何ノコトナルカ
- (四) 合金、鹽素及ビ石鹼ニツキテ知ルコトヲ述ベヨ



理科女子 (二時間)

(一)骨ト筋肉トノ關係ヲ述ベヨ  
(二)「サンゴジュ」「ベッコウ」シンジユハ如何ナル動物ノ如何ナル體部ヨリト  
ラルルカ、

(三)一ニノ實例ヲ舉ゲテ熱ノ對流ヲ説明セヨ

(四)漂白粉(さらしこ)及ビ澱粉ニツキテ知ルコトヲ述ベヨ

數學科男子

數學 (簿記及珠算ヲ除ク) (二時間)

(一)地理書ト歴史書トノ原價ハ四ト五トノ比ニシテ何レモ其ノ二割ヲ上  
ゲテ賣價トセリ。然ルニ地理書ハ賣價ヨリ其ノ一割ヲ引キテ賣拂ヒ歴  
史書ハ賣價ヨリ其ノ五分ヲ引キテ賣拂ヒタルニヨリ歴史書ハ地理書

ヨリ貳拾錢七厘高カリキト云フ。各一冊ノ原價ハ幾何ナルカ。

代數

(一)一時間二里ノ割ニ流ル、川アリ、或水夫、一時間ト四十分ノ間流レヲ漕  
ギ下リ、ソレヨリ引キ返シテ出發點ヨリ一里半手前ノ處ニ達スルニ四  
時間ト十五分ヲ費セリト云フ。漕ギ下リシ距離及ビ此ノ水夫ガ靜水ニ  
於テ漕ギ行ル速度ハ幾何ナルカ。

(二)次ノ二次方程式ヲ解ケ

$$(2x-5)^2 - (x-6)^2 = 80$$

幾何

(一)底邊ト他ノ二ツノ邊ノ和、及ビ底邊ニ隣ル一ツノ角トヲ與ヘテ三角形  
ヲ作レ

(二)圓内ニ在ル一ツノ與ヘラレタル點ヲ過グル弦ノ分、其ノ點ニヨリテ分



タレタルノ包ム矩形ハ何レノ弦ニテモ皆相等シキコトヲ證明セヨ、

數 學 科 女 子 (二時間)

筆 算

(一)甲乙二人ノ所持金合ハセテ參拾五圓八拾錢アリ今甲ハ貳圓ヲ費ヤシ  
乙ハ參圓八拾錢ヲ費ヤシタルニヨリ甲ノ殘金ハ乙ノ殘金ノ $\frac{1}{2}$ 倍トナ  
リタリト云フ。各ガ初メニ所持セシ金高ハ幾何ナルカ。

(二)甲乙丙三種ノ茶アリ各一斤ノ價甲ハ一圓五錢乙ハ九拾錢丙ハ八拾四  
錢ナリ今乙ト丙トヲ等分ニ混和シ更ニ甲若干ヲ加ヘテ一斤ノ賣價ヲ  
九拾六錢ニセントス其ノ混和スベキ割合ハ如何。

右二問 算 術

(三)次ノ語ノ定義ヲ舉ゲヨ。

直線、垂線、餘角、矩形、弦

(四)與ヘラレタル圓外ニアル一點ヨリ其ノ圓ヘ切線ヲ引ク方法及ヒ理由  
ヲ説明セヨ。

右二問 幾 何

算 術 科 男 女 共

珠 算 (三十分間)

(1)  $572.8 \times 0.5498$

(1)  $67.5 \div 468.7$  商ハ絲位マデ求メテ殘餘ヲモ記セ

簿 記 (二時間)

(二)左ノ取引ヲ日記帳ト仕譯帳トニ記入セヨ

神田商店へ掛ニテ左ノ商品ヲ賣渡ス

英國製黒無地羅紗四百「ヤード」 一「ヤード」四圓替



佛國製黒無地羅紗百五十「ヤード」二「ヤード」四圓五拾錢替  
 木村商店ヨリ、建家一棟ヲ買入レ代金貳千圓ヲ現金ニテ支拂フ、  
 山本商店へ右建家ヲ賣渡シ代金トシテ同店振出シ本店宛約束手形ヲ  
 受取ル。此ノ金高貳千四百圓ナリ  
 神戸新聞社へ廣告料五拾圓ヲ支拂フ

圖畫科男子

用器畫 (二時間)

(一)等角投影 (均等投象法)ニテ任意ノ本箱ヲ畫ケ

(二)圓ノ中心ヲ求ムル法如何

自在畫

寫生 花 (毛筆鉛筆共ニ)

圖畫科女子

用器畫 (二時間)

(一)二定點ヲ過ギリ與ヘラレタル半徑ヲ以テ圓弧ヲ畫ケ。

(二)麻ノ葉模様ヲ畫ケ。

自在畫

寫生 花 (毛筆鉛筆共ニ)

習字科男女共 (三十分間)

(一)立身須作眞男子臨事無爲賤丈夫

右楷書にて二行に用紙の半面に書け

(二)重大なる責任を盡す所以は修學時代に於て専心一意心身の修養を務むるにあり

右漢字は草書にて假名は平假名にて、四行に用紙の半面に書け。

音樂科男女共



筆 答 (一時間)

- (一) 音符及ビ休符ノ形狀名稱及ビ時價ヲ問フ
- (二) 有鍵樂器ノ鍵盤圖一オクターヴヲ示シテ上行下行共半音階的ニ音名ヲ附セ
- (三) 本問題ハ別ニ與フ與ヘタル樂曲ニ呼法ヲ附セヨ
- (四) 教授細目編成上注意スベキ諸點ヲ詳述セヨ。

體 操 科

筆 答 (一時間)

- (一) 體操場(屋内屋外)ノ設備ニ關シ注意スベキ要件ヲ述ベヨ
- (二) 射擊ノ種類ヲ舉ゲテ其ノ方法ヲ説明セヨ。

家 事 科 (一時間)

(一) 病人ノ取扱方ニ就テ知レルコトヲ記セ

(二) 並巾友禪縮緬ヲ以テ滿二箇年ノ兒女ニ着用セシムベキ被布ノ裁方ヲ圖解シ總テノ用布ノ寸尺ヲ記シ且ツ仕立上ゲノ身丈及袖丈ヲ記セ

裁縫科實演 (三時間)

綿入ノ褙ヲ縫ヘ  
但シ六分ふきニテ左右

尋常小學校本科正教員

教 育 科 (二時間)

- (一) 小學校ニ於テ採ルベキ綴リ方教授ノ方法ヲ列舉セヨ。
- (二) ヘルバルトノ教育意見ノ大要ヲ記セ
- (三) 概念ヲ説明セヨ



- (四)左ノ要領ニ從ヒ三學級編制ノ尋常小學校々舎平面圖ヲ畫ケ
- (イ)教室使所廊下昇降口運動場分リ易ク記入スベシ
- (ロ)室ノ入口壁窓ノ區別竝ニ間數ヲ明記スベシ
- (ハ)方位ヲ示シ置クベシ

修身科

(二時間)

義勇奉公ト勤儉トノ意義ヲ述べ併セテ兩者ノ關係ヲ説明セヨ

國語科

(二時間)

(二)左の語の意義を問ふ

旗幟 景慕 摯實 丹誠無二 櫛風沐雨

(三)左の文を解釋せよ

道の程三十餘里が間には絶わて人里もなかりければ、或は高峯の雲に

枕を欹て苔の蔭に袖を敷き、或は岩漏る水に渴を忍びて、朽ちたる橋に肝を消す。山路もとより雨なくして空翠常に衣を濕す。見上ぐれば萬仞の青壁刀に削り見下せば千丈の碧潭藍に染めり。

(三)左の文に誤あらば正せ

仰せの如く申せしに、それにてよしとの御意にて候ふ。

雨は降るとも風は吹かず。

此の父なくば、此子あらじとなむ思ひ侍りき。

作文

學校と家庭との關係 (文體隨意)

歴史科

(二時間)

(二)奈良朝ト平安朝トノ文學ヲ對比セヨ



- (一)日本國ガ初メテ歐洲人ニ知ラレタルハ何時頃ニシテ且ツ歐洲人ガ初メテ日本ニ來リタルハ何時頃ナリシカ。
- (二)日清戰爭ノ原因ニツキテ記セ。

地理科 (二時間)

- (一)臺灣ノ地勢ヲ示セル地圖ヲ略畫シ主ナル都邑港及ビ鐵道ヲ記セ
- (二)我が國ノ條約國名ヲ各政體ニヨリ分類シテ之ヲ列舉セヨ、
- (三)ロシアノ氣候ト主ナル產物トヲ記セ
- (四)次ノ事項ヲ簡單ニ記セ、
  - (一)經度、
  - (二)永久局外中立國、

理科 (二時間)

- (一)肝臟ノ機能ヲ問フ、

- (一)「キキハン」アラト「ラ」ヲ製スル岩石ハ如何ニシテ生ゼシモノナルカ
- (二)水ヲ製スル方法ヲ簡單ニ記セ、
- (三)酸素ニツキテ知ルコトヲ記セ、

算術科筆算 (二時間)

- (一)菓物商アリ、金壹圓九錢貳厘ニテ林檎ヲ買入レ又金九拾錢參厘ニテ梨ヲ買入レシニ林檎ノ數ハ梨ノ數ヨリ九個多カリキト云フ。各幾個ナリシカ

但シ、林檎ト梨ト各一個ノ價ハ相等シ、

- (二)或人、瀛車ニテ二百五十哩ノ處ニ行カントセシニ百三哩進ミシ後、故アリテ其ノ速度五分ノ一ダケ減ゼシニヨリ先方ニハ一時十分間延着セリト云フ。通常ノ速度如何

- (三)整理公債額面貳千圓ヲ有スル人アリ之ヲ九拾壹圓ノ相場ニテ悉皆賣



却シ其ノ金ヲ以テ額面五拾圓ノ鐵道株券ヲ五拾六圓ノ相場ニテ買入  
レ年八分ノ配當ヲ受ケタリト云フ此ノ人一箇年ノ收入増減何程ナル  
カ

(四)面積 $706.82$ 平方寸アル圓ノ周ヲ求メヨ  
但シ圓周率 $3.416$ トシテ計算スベシ

算術科珠算 (三十分間)

(1)  $601.995 \div 6.7$

(二)七十四「リットル」ト二十七「ガロン」トノ差ヲ我國ノ升目ニテ表ハセ、  
但シ・ 1「リットル」 $= 5.5435$ 合  
1「ガロン」 $= 2.5119$ 升

習字科 (三十分間)

(一)世篤忠貞服勞王家

右楷書にて二行に用紙の半面に書け

(二)國民舉て忠勇の精神を勵まし滿腔の熱誠を捧ぐ

右漢字は行書にて假名は平假名にて三行に用紙の半面に書け

圖畫科 (二時間)

用器畫

- (一)兩底角三十度ノ二等邊三角形ヲ畫ケ
- (二)正五角形ヲ畫ケ

自在畫

- 毛筆畫ノ部 古代模様、蝶ノ模様、繪馬
- 鉛筆畫ノ部 墨壺、本箱

體操科



筆 答

(一時間)

(一)小學校兒童ニ運動不足ヨリ起ル病氣ノ主ナルモノ、名ヲ問フ

(二)射撃ノ姿勢ヲ説明セヨ

裁 縫 科

筆 答

(一時間)

尋常科第四學年兒童ニ襦袢衿先ノ形式ヲ習得セシムル良方法ヲ記セ

實 演

(二時間)

裕ノ右袖ヲ縫ヘ

但シ袖口明キハ女並、

小學校專科正教員

修 身 科

(二時間)

(一)家内ニ於テ女子ノ注意ス可キ重ナル事項ヲ列舉セヨ

國 語 科

(二時三十分間)

左の文を解釋せよ、

天の橋立は、一すぢの砂の洲遠く海中につき出で、無數の松樹その上に並び遠くより望めば波上に長橋をかけたる如くにて、砂の白き松の青き同じ色なる天と海との間に横れるさま歌人もうたひとること能はず

作 文

事を問合はする文 文體隨意

習 字

(三十分間)

他山の石以てわが玉を攻くべし



(漢字は楷書に假字は平假字に書け)

算術科

(二時間)

- (一) 一俵ニツキ三斗五升入ノ米五十四俵ト一俵ニツキ四斗入ノ米四十六俵トアリ。合計何程ナルカ
- (二) 一部ニツキ定價壹圓五拾錢ノ書物五百六十部ヲ一部ニツキ參拾錢安ク買ヒテ之ヲ定價ニ賣ル時ハ利益何程ナルカ
- (三) 石炭商アリ石炭若干噸ヲ一噸ニツキ九圓參拾錢ニ買ヒ之ヲ一噸ニツキ拾圓五拾錢ニ賣リテ六拾七圓貳拾錢ヲ利セリト云フ賣買セシ石炭ノ噸數何程ナルカ
- (四)  $24 \div 0.6 + 15.8 \times 7$ ヲ計算セヨ

商業科

(二時間)

- (一) 保險トハ何ソヤ
- (二) 貸付ト手形割引トハ資金運用ニ關シテ如何ナル利害アルカ
- (三) 倉庫會社ノ發行スル預リ證券及質入證券ヲ説明セヨ
- (四) 爲替手形ノ支拂カ拒絶セラレタルトキ所持人ハ如何ナル手續ヲナスベキカ
- (五) 帳簿ノ整理ナル題目ニテ高等科第三學年程度ノ兒童ニ一時間ニテ授クル教案ヲ作レ

農業科

(三時三十分間)

- (一) 排水ノ効用及ビ方法ト云フ教材ニツキ高等小學校第三學年ニ授クル二時間ノ教案ヲ作レ
- (二) 肥料價格ノ廉否ヲ判定スル方法如何
- (三) 土壤ガ肥料養分ヲ吸收スル作用ヲ説明シ併セテ土壤吸收力ノ効用ヲ



列舉セヨ

(四)左ノ問ニ答ヘヨ

退却雜種、掠奪農業、牝遊

蠶種一枚ノ蛾量、催青、ホルスタイン

手工科筆答 (二時間)

(二)手工ヲ教授スルニ教師ノ注意スベキ要點ヲ記セ

(三)製作品撰擇ノ標準ヲ記セ

音樂科筆答 (一時間)

(二)左ノ諸旋法ニ就キ是レヲ各階段圖ニ表ハシ併セラ、樂曲進行上有力ナル旋法鑑識法ヲ問フ

1. 長旋法

2. 短旋法

3. 律旋法

4. 第一種俗樂旋法

(二)四聲音部ノ名稱及ビ其ノ區域ヲ大譜表上ニ示セ

(三)嬰變各諸調子記號ヲ低音部譜表上ニ示シ併セラ調名ヲ附セヨ

(四)高等小學校一學年ノ初學期ニ於テ譜表ヲ教授セントスル時ノ教案ヲ作レ

但シ生徒ハ尋常科ニアツテハ歌詞ノミノ口授ヲ受ケ來リテ未ダ階名ヲ知リ居ラザルモノト見ナスベシ

圖畫科 (三時間)

用器畫及ビ教授法

(二)菱形ニ内接スル正方形ヲ畫ケ



(一)等角投影(均等投象法)ニテ任意ノ机ヲ畫ケ。

(二)彩色ヲ生徒ニ教授スル順序方法ヲ問フ。

自在畫

寫生 花 (毛筆鉛筆共ニ)

體操科筆答 (一時間)

(一)集合及ビ併合ノ區別ヲ説明セヨ。

(二)體操ヲ課スル適度ノ時間ト分量トヲ述ベヨ。

裁縫科筆答 (二時間)

(一)小學校ノ裁縫科ヲシテ實用的タラシムル適切ナル方法ヲ列擧セヨ。

(二)本裁女物綿入ニ綿ヲ入ル、形式(小袖綿參枚ヲ用フ)ヲ詳シク圖解セヨ  
但シ衽綿及眞綿ハ別ニアルモノトス。

英語科和文英譯

(一)近頃試驗ガアルニ違ナイ生徒等ガアノ様ニ勉強シテ居ルカラ

(二)私ハ何時此様ナ本ガ讀メル様ニナリマセウカ

アナタハ直キニ何デモ好キナ本ガ讀メル様ニナリマス

(三)アナタハ若今度落第シタラ學校ヲ止メナケレバナラナイ、

(四)彼ハ技量モアリ勉強モスルカラ何ヲシテモ成功スル、

文法

一進行法(Progressive form)ノ働詞ハ如何ニシテ作り且如何ナル意味ナルカ

例ヲ擧ゲテ説明セヨ

二Some to anyノ使用法ヲ例ヲ擧ゲテ説明セヨ

三左ノ文ノ誤ヲ正セ



1. Have you gone to America?
2. This is the house which you told me the other day.
3. The school has not been opened when I was there.

四、左ノ文ヲ被動體(Passive form)ニ變ビテ

1. You must take this letter to the Post Office.
2. My teacher will punish me.
3. We call the Lion "the King of beasts".

英文和譯

1. I am sorry that I have kept you waiting.
2. He said he might go to Kobe to-morrow, but that he was not sure whether he should be able to do so or not.
3. It ought to be ready by this; I ordered it last month.

4. If we associate with bad companions, we are apt to become bad ourselves.

小學校准教員

教育科

(二時間)

- (一) 小學校ニテ唱歌ヲ授クルニハ如何ナル必要ニ基クカ、
- (二) 理科教授ニ於テ特ニ注意スベキ要點ヲ舉ゲヨ、
- (三) 善良ナル校風ヲ作ル爲ニハ教師自身如何ナルコトヲナスベキカ
- (四) 劣等生ノ取扱方ニ就イテ意見ヲ述ベヨ

修身科

(一時間)

博愛衆ニ及ボサザルベカラザル所以ヲ述べ併セテ博愛ト戦争トノ關係ヲ説明セヨ

國語科

(二時二十分間)



(二)左の語の讀方及び意義を問ふ  
溢美、世態、點綴、虛談空話、沈着靜寧

(三)左の文を解釋せよ、  
美術品の製作はわが國民の特有の長技なり。特得の長所なり。山の光水の影氣候の調和風の靜穩もとより、これが冥助をなすならむも、また先天の性質既に然るにあらざるなきを得むや。苟も振興そのよろしきを得ば、以てわが國民の品格をたかむることを得べきなり

(三)左の文に誤あらば正せ  
鳥も鳴かねばうたるまじ  
身を殺して義を全ふす  
飢へ凍へても武士は武士

作文

生徒の學業性行を父兄に報ずる文、(文體隨意)

習字 (三十分間)

文章は經國の大業不朽の盛事

(漢字は楷書に假字は平假字に書け)

歴史科 (二時間)

(一)足利時代ノ文學ニツキテ記セ

(二)左ニ記セルモノヲ系圖ニヨリテ示セ

(イ)頼朝義經範頼實朝

(ロ)家康家光家綱秀忠

(三)古墳土器ト貝塚土器トノ區別ヲ記セ

地理科 (二時間)



(一)我が國山林ノ現況ヲ略記シ併セテ人生ニ如何ナル影響ヲ及ボセルカヲ述ベヨ

(二)清國ノ政體ヲ説明セヨ

(三)横濱ヨリ北アメリカ洲及ビヨーロッパ洲ヲ經テ神戸ニ歸着スベキ順路ノ大要ヲ簡單ニ記セ

理科

(二時間)

(一)クモ「ト」ハツタ「ト」ノ外形上ノ差別ヲ記セ

(二)植物ノ運動ニツキテ知レルコトヲ記セ

(三)蒸氣機關ノ構造ヲ述ベヨ

(四)鹽化水素ニツキテ知レルコトヲ記セ

算術科

筆算 (二時間)

(一)甲乙ノ所持金合ハセテ八千圓アリ。今甲ヨリ乙ニ參百圓ヲ與フレバ各ノ所持金等シクナルト云フ。各ノ所持金ハ何程カ

(二)若干人ノ兵士ヲ三回ニ分チテ出陣セシムルニ第一回ハ四千人ト残りノ八分ノ一第二回ハ二千人ト残りノ五分ノ二第三回ハ三千人ナリト云フ總人員及ビ毎回出陣ノ人員ヲ求ム

(三)一哩(千七百六十「ヤード」)ノ競走ニ於テ甲ハ乙ヨリ三十「ヤード」先キニ出デシニ却ツテ十「ヤード」ノ負トナレリ然ラバ千「ヤード」ノ競走ニ於テ同時ニ同シ出發點ヲ出ヅレバ乙ハ甲ニ幾「ヤード」勝ツベキカ

(四)壹圓ニツキ七升五合賣ノ白米ガ騰貴シテ一升ノ價拾六錢ニナレリト云フ。何割歩ノ騰貴ニ當ルカ

珠算 (三十分間)



(1)49.6 × 37.4  
(1)3201.5 ÷ 67.4

體操科

筆答 (一時間)

- (一)食時ノ前後ニ過激ノ運動ヲナスノ利害及其ノ理由ヲ述ベヨ
- (二)速歩行進ノ種類及ビ其ノ目的ヲ述ベヨ

裁縫科筆答 (一時間)

本裁袖口(八ッ口ノ方ハ省略)ノ止メ方及縫方ヲ説明シテ注意スベキ要點ヲ舉ゲヨ

尋常小學校准教員

教育科 (二時間)

- (一)教授ニ於テ問答法ヲ重ンズル所以ヲ述ベヨ
- (二)國語教授ノ要旨ヲ説明セヨ
- (三)算術問題ヲ選擇スルニツキテ注意スベキ事項ヲ述ベヨ

修身科 (一時間)

- (一)從順ト卑屈トノ別ヲ記セ
- (二)獨立自爲トハ如何ナル意味カ

國語科 (二時三十分間)

(二)左の文に就き施線の處は漢字に其他は平假字に書き改めよ

シ | ホ | ン | ハ | モ | ト | デ | ト | モ | イ | ヒ | ワ | レ | ラ | ガ | シ | ヨ | ク | ギ | ヨ | ー | ヲ | イ | ト | ナ | ム | ニ | カ | ク | ベ  
 カ | ラ | ザ | ル | モ | ノ | ナ | リ | ノ | ー | フ | ノ | コ | ー | サ | ク | ニ | モ | チ | フ | ル | ド | ト | グ | シ | ヨ | ー | ニ | ン | ノ | ミ | セ | ニ | チ  
 ヒ | リ | ヨ | ー | ダ | イ | ク | ノ | コ | ー | サ | ク | ニ | モ | チ | フ | ル | ド | ト | グ | シ | ヨ | ー | ニ | ン | ノ | ミ | セ | ニ | チ



ンレツスルシヨ一ヒンシユ一キ(マハリ)ノソ一シヨクヒン(カザリ)ノシ  
ナ)ナド、ミナシホンナリ。

(二)左の文中傍線あるものに讀方と意義とを附し次に全文を口語體に改めよ

文字は思想を書しるす符牒なれば學び易く書きしるし易く應用の自在なるをよしとす漢字は字數をよそ五萬ありて字體すこぶる複雑なり假字は字數僅に七十餘にて字體はなほだ簡略なり音字の便ははるかに意字にまされりといふべし

作文

出征軍人の家族に贈る文 (文體隨意)

習字

(三十分間)

桃李言はざれども下自ら蹊を成す

(漢字は楷書に假字は平假字に書け)

歴史地理科

(二時間)

(一)明治初年ニ於ケル臺灣征伐ニツキ記セ

(二)下ノ關係約トハ何ゾ

(三)濃尾地方ノ略圖ヲ畫キテ、主ナル河流都邑、鐵道ヲ記入セヨ、

(四)我が國ノ外國貿易ニ於テ近年ノ輸出入ノ概算額及ビ輸出入重要品各三ツヲ記セ

注意(一)(二)問ト(三)(四)問トノ答案紙ヲ別々ニスベシ

理科

(二時間)

(一)植物體、花葉果實ノ部分ヲ問フ



- (一)「カイコ」ノ變態ヲナルベク詳ニ述ベヨ
- (二)海水ヨリ純粹ナル水ヲ分離スル方法ヲ記セ

算 術 科

筆 算 (二時間)

- (一)甲乙二人アリ各同一ノ書物ヲ讀ムニ甲ハ毎日四十五枚ヅ、讀ミ乙ハ毎日三十五枚ヅ、讀ミシニヨリ之ヲ讀ミ了ルニ乙ハ甲ヨリ五日間多クカ、リタリト云フ。其ノ書物ノ紙數何枚ナルカ
- (二)五拾錢銀貨ノ目方ハ、一三四七八三グラムナリ價額六拾貳圓五拾錢ダケノ五拾錢銀貨ノ目方ハ幾グラムナルカ
- (三)或戰場ニテ死傷者ノ數ハ全員ノ百分ノ三ニシテ其ノ内、負傷兵ハ全員ノ五百分ノ七戰死兵ハ四十人ナリキト云フ。其ノ時後ニ殘リシ健全ナル兵士ハ何人ナリシカ

- (四)或事業ヲナスニ男三人ニテモ、女五人ニテモ、十八日間ニ成就スト云フ。今男三人、女五人共同シテ此ノ事業ニ從事セバ何日ニシテ成就スベキカ

算 術 科

珠 算 (三十分間)

- (1)  $2 \div 0.54$  ヲ小數ニ表ハテ正シク計算セヨ
- (1)  $4$  ノ立方ト、 $7.98$  ノ平方トノ差ヲ求ム

圖 畫 科 (二時間)

用 器 畫

- (一)既定正方形ノ半積ヲ有スル正方形ヲ書ケ
- (二)對角線ノ長サヲ知ツテ菱形ヲ畫ク法ヲ問フ、



自在書

毛筆畫ノ部 山水

鉛筆畫ノ部 梅ノ實

體操科

筆答 (一時間)

(一) 不動ノ姿勢ヲ問フ

(二) 踏替ヘノ必要及ビ其ノ方法ヲ記セ

幼稚園保姆

教育科 (二時間)

(一) 幼稚園ニテ行フベキ賞罰ノ種類及ビ之ヲ行フニ就イテノ注意ヲ述べ

ヨ

(一) 家庭ト幼稚園トノ差異、小學校ト幼稚園トノ差異ヲ説明セヨ、  
(二) 幼稚園ノ設立ハ何故ニ必要ナルカ、

修身科 (一時間)

(一) 愛ハ愛ヨリ生ズトハ如何ナルコトカ。

(二) 保姆ハ最モ快活ナラザル可カラズト其理由如何。

國語科 (二時二十分間)

左の文を解釋せよ、

何事によらず業に就きては怠るべからず。成功は急ぐべからず。唯常に心をこゝに存すべし。成功に急なれば、退屈の念生じて、事遂げがたく、業に就きて怠らざれば、面白み其間に生じて、成功の全を致すべし。

作文



唱歌

(文體隨意)

習

字

(三十分間)

ほとゝぎす瀧より上のわたりかな

(漢字は楷書に假字は平假字に書け)

歴史地理科

(二時間)

(一)三種ノ神器ノ御由來ヲ記セ。

(二)坂上田村麿ト山田長政トノ事蹟ニツキテ記セ。

(三)淀川ノ流域ヲ略圖ニシテ主ナル都邑鐵道ヲ記セ。

(四)師團司令部ノ所在地ヲ記セ。

理

科

(二時間)

(一)酒精飲料の人體に及ぼす影響を略説せよ。

(二)動物と植物との食物上の關係を問ふ。

(三)綿入の衣服は何故に温暖なるか。

(四)消毒薬につきて知ることを記せ。

算術科

(二時間)

(一)甲乙二人共有金ヲ以テ絹十七反ヲ買ヒ之ヲ分クルニ甲ハ十反乙ハ七

反ヲ取リシユエ甲ハ乙ニ金參圓八拾七錢ヲ與ヘタリ絹一反ノ價ヲ求

ム。

(二)或幼稚園ニテ兒童ノ體重ヲ計リシニ平均壹人ノ體重壹七五五キログ

ラムアリタリト云フ。之ヲ貫日ニ換算セヨ。

但シ壹貫目ハ三七五キログラムナリ

(三)一晝夜ニ三分ヅ、進ム時計アリ。此時計ヲ今日ノ正午ニ正時ニ合ハセ

置ク時ハ翌日ノ午前八時ニ此ノ時計ハ何時ヲ示スベキカ。



(四)筆壹本ノ價ハ墨壹挺ノ價ノ三分ノ二ニシテ墨壹挺ノ價ハ硯壹面ノ價ノ五分三ナリ。若シ硯壹面ノ價貳拾錢ナリトセバ筆壹本ノ價ハ何程ナルベキカ。

音 樂 科

筆 答 (一時間)

(一)幼稚園幼兒ノ發聲ニ適當ナル音域ヲ變ハ調ノ譜表上ニ表ハセ。

(二)左ノ記號ノ形狀ヲ列記セヨ。

大譜表、高音部記號、低音部記號、八分音符、三十二分音符、全休符、四分休符、八分休符、嬰、變、本位、ど、に、い、ほ、へ、變ろノ各調子記號、拍子記號、反復記號

(三)問題ハ別ニ與フ

(四)幼稚園幼兒ニ動作又ハ運動附唱歌ヲ課スルノ利害及ビ此ノ場合ニ於

テ注意スベキ諸要件ヲ述ベヨ

圖 畫 科 (一時間)

鐵槌 (自在畫)

體 操 科 筆 答 (一時間)

(一)遊戯ノ効用及ビ弊害を述べよ。

(二)近視眼ノ豫防法を記せ。

八、明治三十七年第二回試驗問題

小學校本科正教員

修 身 科 男 子 (一時間)

(一)臣民ノ義務ヲ説ク。



(一)人格ヲ完全ニスルニ就キテ緊要ナル注意ヲ問フ。

修身科女子 (一時間)

(二)家族相互間ノ本務ヲ説ケ。

(三)奢侈ハ何故ニ不可ナルカ。

教科男子 (一時間)

(一)スペンサー氏ノ教育説ニ就イテ知レル所ヲ述ベヨ

(二)觀念聯合ト類化作用トノ異同ヲ説明セヨ

(三)兒童ノ惡弊譬ヘバ盜癖ヲ矯正スル方法ヲ説ケ、

(四)尋常小學校書キ方ノ技能ヲ進ムル爲ニ注意スベキ要件ヲ各學年ニ配

當セヨ、

教育科女子 (一時間)

(一)徳川時代ノ女子教育ノ大要ヲ述ベヨ

(二)品性トハ何ヲ謂フカ又如何ニシテ發達スルカ、

(三)高等小學校女生徒ニ授クベキ家政ノ教材ノ大要ヲ舉ゲヨ

但シ家政ノ科目ナキヲ以テ修身國語理科等便宜ノ學科中ニ交ヘ授クルモノトシテ考フベシ、

(四)小學校教員ハ服務上如何ナル規定ニ從フベキカ其要點ヲ述ベヨ、

國語科男子 (一時間)

(一)左ノ熟語の読み方と意義とを問ふ、

嚆矢、祝詞宣命、圖南の志、曲學阿世の徒、

素袍烏帽子の打扮

(二)左の文章を解釋せよ

蚊は悪むべき限ながら卯月のころ端居めづらしき夕はじめてほのか



に聞きたる、または長月のころ力なく残りたるさびしき方もあり、蚊帳つりたる家のさま、蚊やりたく里の烟など、かつは風雅の道具となれり。藪蚊は殊にはげしきを、かの七賢の夜咄には、いかに團扇のひまなかりけむ。

〔三〕左の句を係辭ぞを有するものとこそを有するものとの二様に改めよ  
いぬじにするは口惜し

〔四〕左の題にて文章を作れ、但し文體隨意  
戦争より教育に及ぼす影響

國語科女子 (二時間)

一左の語の読み方と意義とを問ふ、

淑婉、刀自、あやめもわかず、ゑつばに入る、

素袍烏帽子の打扮、

二左の文章を解釋せよ、

桃の花は、あまた咲きつゝきたるを遠く見たるはよし、ちかくてはひなびたり、山ぶき、かきつばた、なでしこ萩、すすき、女郎花など、とりどりにめでたし、菊もよきは、色につくろひたるこそよけれ、あまたうるはしくし、たたかにつくりなしたるは、なかなかにしななくなつかしからず、

三左の句を係辭ぞを有するものとこそを有するものとの二様に改めよ  
いぬじにするは口惜し

四左の題にて文章を作れ、但し文體隨意  
婦女子の本分、

漢文科男子 (一時間)

〔二〕左ノ文章ニ返リ點及ビ送り假字ヲ附セヨ、

良雄 大忠義天性、粗涉書史、酷好論語、諷讀不倦、嘗遊京師、受業



伊藤維楨、一日往聽其講書、時々微睡、及去衆罵其惰、維楨曰小子勿妄謗、彼非庸器、必能堪大事、其見推舉如此、性頗好畫、時或揮灑自娛、又愛牡丹、嘗與所親書、評論花品、見者賞其風流、

(二)左ノ兩句ヲ漢文體ニ復セヨ、

(イ)中庭白日ノ如ク月色簾戸ニ入り以テ人ヲ掠ム三更猶未ダ寢ヌルコト能ハズ、

(ロ)海ニシテ月無クンバ則其觀ヲ盡スニ足ラザルナリ月ニシテ海無クンバ則亦其觀ヲ盡スニ足ラザルナリ、

漢文科女子 (一時間)

一左の漢文に返り點及び送り假字を施せ、

藤亞相伊平女九歲時在父前與諸兄題池水作歌諸兄皆以薄水立辭女意謂人皆云爾同此不奇乃獨言厚水父看笑曰此兒必爲作者、

二左の兩句を漢文體に復せよ、

(イ)己の長を恃むなかれ人の短を談するなかれ

(ロ)凡そ女子となりては先づ身を立つるを學べ身を立つるの法は惟々清貞を務む、

歴史科 (二時間)

(一)日英同盟ノ目的ト其同盟ノ繼續期限トニツキテ詳記セヨ

(二)左ノ官職ヲ現今ノ官職ト對比セヨ

太政大臣 大老 老中

江戸町奉行 檢非違使

(三)左ノ人々ニツキテ知ル所ヲ記セヨ

帖木兒 ナポレオン三世

山縣大貳 外山正一



(四)ローマノ起原ニツキテ記セヨ  
 (五)清朝以後今日マデ支那ニ於ケル歐羅巴人ノ占領租借又ハ屬地ニ係ル地名ト其所屬國名トヲアゲヨ  
 (注意) 女子ニハ第一問ヲ省ク

地理科男子 (二時間)

(一)我國ガ山林業及水産業ニ適當シタル地理的事情ヲ説明セヨ  
 (二)清國ノ交通ニツイテ知ル所ヲ述ベヨ  
 (三)イギリス國ノ版圖ニツイテ主ナルモノヲ列舉セヨ  
 (四)明治三十三年(西曆千九百年)太陽曆ニオイト閏日ヲ置カザリシ理由ヲ説明セヨ  
 (五)次ノ事項ニツキ要點ヲ解説セヨ  
 (一)地殼ノ褶曲作用

(二)盆地  
 (三)瀉 (カタ)  
 (四)季候風

地理科女子 (二時間)

(一)我邦近年ノ財政ニツキノ歳入歳出ノ概算額ヲ示シ且歳入財源ノ主ナルモノヲ記セ  
 (二)韓國竝ニ北清地方ノ略圖ヲ畫キ次ノ地名ヲ記入セヨ  
 鴨綠江、圖們江、大洞江、洛東江、遼河、白河、元山、木浦、鎮南浦、營口、秦皇島、太沽、開城、天津

(三)ヨーロッパノ氣候ニツイテ大要ヲ述ベヨ



(四)平原ノ生成シタル理由ヲ高等小學三四學年ノ女兒ニ教授スル要項ヲ記セ、

物理化學科 (二時間)

- (一)質量二五グラムノ物體ニ一〇〇ダインノ力ガ絶エズ作用スルトキハ其物體ガ五秒間ニ運動スル距離幾何ナルカ、
- (二)X放射線(X光線トモイフ)ニツキ知ルトコロヲ記セ、
- (三)イ)メチールアルコール、(ロ)フオルム、アルデヒード、(ハ)蟻酸ニツキテ知ルトコロヲ記セ
- (四)イ)原子量、(ロ)イオン、(ハ)化學方程式、(ニ)第一鐵鹽類、(ホ)炭水化物、ニツキテ知ル所ヲ記セ、

博物科 (二時間)

- (一)發光生物ニツキ知ル所ヲ記セ、
- (二)野外教授ニヨリテ得ラルベキ利益ヲ列舉セヨ、
- (三)人體ニアル關節ノ種類ヲ例解セヨ、
- (四)銅ノ主ナル鑛物ヲ問フ、

理科 (二時間)

- (一)左記ノ事項ニツキ知ルトコロヲ記セ
  - (イ)音色、(ロ)重量、(ハ)氣化ノ潜熱
- (二)硝子及澱粉ニツキテ知ルトコロヲ記セ
- (三)「サナダムシ」ノ生涯ヲ記セ
- (四)種子ノ散布ニツキ知ル所ヲ記セ、

數學科男子 (二時間)



算術

(一)脚夫アリ甲乙二村ノ間ヲ往來ス其間ニ一ノ峠アリ之ヲ越エテ甲ヨリ乙ニ行クニハ三時間ト一分ヲ要シ乙ヨリ甲ニ行クニハ一時間ト五十八分ヲ要ス今上リハ毎分五十間下リハ八十間トセハ峠ノ長サハ如何

代數

(二)次ノ聯立一次方程式ヲ解ケ、

$$3x + 5y = 19$$

$$5x - 4y = 7$$

(三)一ツノ分數アリ分母ハ分子ヨリ一少シ今此分數ト其逆數(分母ト分子トヲ轉倒セルモノ)トノ和ハ六分ノ十三ナリトイフ此分數ハ如何

幾何

(四)三角形ノ二邊ヲ直徑トシテ畫キタル圓ノ周ハ第三邊或ハ其延長ノ上

算術 數學 科 女 子 (二時間)

ニ於テ出會フコトヲ證明セヨ、

(一)直角三角形ニ於テ直角頂ヨリ斜邊ヘ引ケル垂線ハ之ヲ全形ト相似ニシテ又互ニ相似ナルニツノ三角形ニ分ツコトヲ證明セヨ、

(二)メートル法度量衡及ビ本邦度量衡ヲ説明セヨ、

(三)米商アリ米若干石ヲ買ヒ之ヲ壹圓ニ付キ五升五合ニ賣ラハ拾貳圓五拾錢ノ利益ヲ得ベキニ六升ニ賣リテ六圓ノ損ヲナセリ米量何程ナルカ

幾何

(四)三角形ノ内角ノ和ガ二直角ニ等シキコトヲ證明セヨ

(五)圓ノ中心ヨリ弦ヘ引ケル垂線ハ其弦ヲ二等分スルコトヲ證明セヨ、



珠算男女共 (三十分間)

(1)  $(1.0305 + 8.9463 - 2.9879) \times 0.0876$  の値ヲ算出セヨ。

(1)  $9.445 + 0.0976$  ヲ毛位マデ求メ殘餘ヲモ記セ。

簿記 (二時間)

(二) 日記帳仕譯帳及ビ元帳ノ用途ヲ述べ雛形ヲ作リテ左ノ取引ヲ記入セ

ヨ。

明治三十七年十月一日資本主松尾庄作ヨリ元入トシテ現金六千圓ヲ受取ル

二日 佐野商店ヨリ左ノ通り買入ル

白米五百石 拾六圓替 代金八千圓也

玄米三百石 拾四圓替 代金四千貳百圓也

但右代金ノ内五千圓ハ現金ニテ支拂ヒ殘額ハ掛トス

三日 大山商店へ左ノ通り賣渡ス

白米三百石 拾七圓替 代金五千百圓也

玄米百石 拾五圓替 代金千五百圓也

但代金ノ内千六百圓ハ現金ニテ受取り殘額ハ同店振出本日附本月十五日限ノ約束手形ニテ受取ル。

圖畫科男子 (二時間)

用器畫

(二) 定圓弧ト同長ノ直線ヲ求ムル法ヲ問フ。

(二) 左ノ位置ニ在ル圓錐體ヲ投象セヨ

底面ノ一點ニテ水平面ニ觸レ軸線ハ同面ニ平行シテ垂直面ニ四五度傾斜ス (寸法任意)

自在畫



木葉ノ寫生 (鉛筆畫毛筆畫共ニ)

圖畫科女子 (一時間)

用器畫

習字科男女共 (三十分間)

(一)死而後已四字言簡而義廣

右楷書にて用紙の半面に二行に書せ、

(二)行狀はこれを扇に譬ふへく心はこれを要に譬ふへし。要に毫釐の弛あれば扇その用を成さず、

右草書にて用紙の半面に四行に書せ、

音樂科

筆答男女共 (一時間)

(一)音名ト階名トハ樂曲ニ對スル作用上如何ナル差異アリヤ、

(二)普通ニ用フル調子記號五個以上ヲ高音部譜表上ニ示セ、

(三)二拍子、四拍子、三拍子、六拍子ヲ拍子記號ニ表ハシ併セテ其ノ拍節法ヲ

圖解セヨ

(四)男聲ト女聲(大人)トノ高度ノ關係及女子普通ノ音域ヲ問フ

(五)唱歌教授ノ場合ニ於テ尋常科兒童ト高等科兒童トニヨリテ採ルベキ方法ノ相異ナリタル點及ビ各注意セザルベカラザル諸要點ヲ舉ゲテ之ヲ説明セヨ、

(注意) 男子ハ第四問ヲ省ク

女子ハ第三問ヲ省ク

體操科

筆答 (一時間)



(一)散兵教練ノ目的ヲ記セ  
 (二)體操ヲ課スルニ就イテ教師ノ注意スベキ要件ヲ述ベヨ、  
 家事科 (一時間)

(一)衣服ヲ調製スルニ當リテ注意スベキ諸點ヲ列記セヨ  
 (二)並巾物ニテ十四五才ノ女兒ノ衣服ノ裁方ヲ圖解セヨ  
 但シ用布及ビ各部ノ寸法ヲ記入セヨ、  
 裁縫科

實演 (三時間)

(一)大人用普通シヤツ右袖ヲ作レ、

尋常小學校本科正教員

修身科 (一時間)

(一)禮儀ノ必要ナル所以ヲ問フ、

(二)復讐心ハ獎勵スベキモノナルカ理由ヲ付シテ説明セヨ、

教科 (二時間)

(一)教材排列ニ於ケル階段法ト循環法トノ利害ヲ説明セヨ、

(二)アラユル教式ヲ列舉シ各教式ノ運用上最モ注意スベキ要項ヲ記セ、

(三)讀本教授上最モ完全ナル方法ヲ記セ、

(四)二部教授ヲ行ヒ得ベキ場合ヲ舉ゲ且ツ同教授ノ避クベカラザル缺點ヲ記セ、

國語科 (二時間)

(一)左の熟語の読み方及び意義を問ふ、

執拗、備を作る、重陽の節、好箇の紀念、



前車の覆轍を踏む。

(二)左の文章を解釋せよ。

世の中になにはあれど順と逆とを取りたがふるばかりの大事はあらじ然るにこれをたがふるものあるは世に定れる君臣父子の道あることを知らぬが故なりさばかりの事をわきまへぬ人この世にあらめやとおもへどしからずむかし南北と朝廷たちわかれて梓弓ひきあらそひしは臣として君に射むかひ子として父になめげなりし故にこそあれ

(三)左の兩句の中に誤あらば正せ。

(イ)例の御品御貸下されまじきや

(ロ)及第を知らず文を生徒に書かす

(四)左の題にて文章を作れ、但し文體隨意

父兄懇話會を催す趣意書

歴史科

(二)時間

(一)地圖ヲ書キテ秀吉ノ第一回朝鮮征伐ニ於ケル我加藤清正ト小西行長トノ攻メ入リタル行路ヲ記入セヨ

(二)東學黨、義和團ニツキテ説明セヨ

(三)後光明天皇ノ御事蹟ヲ述ベヨ

(四)左ノ人々ニツキテ知ル所ヲ記セヨ

松平容保 舍人親王 明兆

地理科

(二)時間

(一)淀川ニツイテ河流ノ地理的性質ヲ説明シ併セテ此河ガ其流域ニ及ボス影響ヲ述ベヨ



- (一) 韓國ノ農産物ニツイテ記セ
- (二) 旅順ヨリロシアノ首府ニ至ル鐵道線路ヲ略圖シ沿道ノ主要ナル都邑五ツヲ記セ
- (三) 左ノ地名及事柄ニツイテ要點ヲ説明セヨ

(一) 漢口

(二) サイゴン

(三) シドニー

(四) セントルイス

(五) 保護國

(六) 大陸的氣候

理

科

(二時間)

- (一) 物體ノ色ニツキテ知ルトコロヲ記セ
- (二) アンモニヤニツキテ知ルトコロヲ記セ
- (三) 適者生存トイフコトヲ解釋セヨ
- (四) シダ類ハ如何ニシテ繁殖スルカ

算術科

筆

算

(二時間)

- (一) 瀛車乗客ノ手荷物ハ一等百斤二等六十斤三等三十斤マデハ無賃トシテ其制限ヲ超過スレバ百哩迄ハ一斤ゴツキ貳錢百哩以上ハ五十哩(若クハ五十哩未満)毎ニ一斤ニツキ五厘宛ヲ拂ハザルベカラズ今神戸ヨリ廣島迄百斤ノ手荷物ヲ携ヘテ行カントスル人アリ其乗車賃ハ一等四圓二等三圓三等貳圓ナリ此人何等切符ヲ買ヘバ利益ナルカ
- 但シ神戸廣島間ノ哩程百八十九哩六十二鎖
- (二) 或戰場ニ於ケル死傷者ノ數ハ總員ノ百分ノ七ニシテ其内負傷セシハ死傷總數ノ三分ノ二戰没セシハ二千八百人ナリト云フ其時ノ全員幾何
- (三) 蒸餾水容積一噸ハ幾グラムナルカ



但シ容積一噸ハ四十立方尺ニシテ一立方センチメートルノ目方ハ一「グラム」ナリ

(四)兵士千六百五十人アリ毎日一人ニ米六合宛ニテ七箇月半ノ糧食ヲ備ヘタルニ三ヶ月ヲ經テ後若干人他行セシタメ其後毎日ノ糧食ヲ五合宛トセハ尙六ヶ月ヲ支フベシト云フ他行ノ人員幾何

(注意)(一)ヨリ(三)迄ハ運算式ト運算ノ全部及答ヲ記ルシ(四)ニ限リ運算式ニ説明ヲ附スルヲ要ス、

珠算 (三十分間)

(一)環狀競馬場ノ内徑三町外徑三町半ナリ該競馬場内空地ノ面積及外周ノ長サヲ求ム  
但シ圓ノ面積ハ半徑ノ二乗ニ周率ヲ乘シ圓周ハ直徑ニ圓周率ヲ乘シテ得ベシ圓周率ヲ三・一四一六トス

(一)一頁十二行廿四字詰ノ印刷物三百五十枚ヲ一頁十五行廿五字詰ニ改刷セントス何枚ト何行ニ印刷シ得ベキカ、

圖畫科 (二時間)

用器畫

(一)球及圓トハ如何ナル形ナルヤ

(二)定直線中ノ一定點ヨリ同線ニ直角ナル線ヲ畫ク法ヲ問フ

自在畫

毛筆畫

蛤、或ハ模様

鉛筆畫

柚子ト金柑、或ハ蘿蔔ト芋、或ハ足駄、或ハ靴、或ハ筆硯

習字科 (三十分間)



(一)士行以質實不欺爲要

右楷書にて用紙の半面に二行に書せ、

(二)勇斷なき人は事を爲すこと能はず、

右草書にて用紙の半面に二行に書せ、

裁縫科

筆答

(一時間)

(一)並巾二丈八尺ヲ以テ女服單衣かぎおくみノ裁方ヲ圖解シ且積方ヲ記セ

但シおくみ下り四寸五分ゑり下タ一尺九寸ノ裁切トス

(二)男女衣服ノ普通仕立上ゲ寸法ヲ記セ

但シ單衣ノ寸法ヲ記セヨ、

小學校專科正教員

修身科

(一時間)

(一)自分ノ職業ヲ撰擇スルニハ如何ナルコトヲ標準トス可キカ、

(二)信用ノ大切ナル理由ヲ述ベヨ

國語科

(二時間)

讀み方

(一)左の各語の讀み方及び意義を問ふ、

談話、模範、普及、護送、脅迫

(二)左の文を口語體に直せ、

野に山に樂のみちたるは、このごろなり、さればつねの日にはよく勉めて晴れたる日曜日などには、野に山に遊ぶべしやがて菊の花の色もか



はりて霜降り雪降るころにいたらば遊ぶをりも少かるべし。

綴り方 (文體隨意)

醫師の來診を頼む文 (文體隨意)

書き方 兄弟は同じ幹より出でたる枝の如きものなり

右漢字は楷書に假字は平假字に書け、

算術科 (二時間)

- (一)唐縮緬一尺ノ代價ハ廿三錢四厘ニシテ金巾一尺ハ八錢六厘ナリ金參圓ヲ出シテ各々等シキ尺數ヲ買フトキハ總テ幾尺ヲ得ルカ、
- (二)明治卅七年十月十日ハ月曜日ナリ卅八年一月一日ハ何曜日ナルカ
- (三)〇〇七八ヲ七五ニテ除シ小數點以下三位迄計算セヨ、
- (四)四位以下四捨五入

(四)左式ヲ計算セヨ

$$1\frac{1}{2} - (5\frac{1}{4} + 7 + \frac{1}{8})$$

(注意)(一)(二)(三)(四)ハ運算式速算ノ全部及答ヲ記ルシ(二)ニ限り算法ノ説明ヲ記載スルヲ要ス、

英語科

英文和譯

1. Forgetting the judge in the man and father, he sprang from his chair.
2. He was too busy to miss his wife; he pursued his studies.
3. Nickedness may proper for a white, but in the long run he that sets all knaves at work will pay them.

和文英譯

一人の顔を眺めるものではない、



- 二日本人は勇敢なる人民である。
- 三番地さへ知つて居たら家か分るのであつた
- 四己が生きて居る内はお前に不自由はさせない

文法

1. Correct the errors:—
  - a. what will I do ?
  - b. I will show you the letter when I shall have received it.
  - c. I and he are very intimate.
  - d. He followed the army as a suogeon.
  - e. Man needs various foods.
2. 下の各二語の意義の區別を問ふ。
  - a farther, further,

- b. cloths, clothes,
  - c. beside, besides,
3. Insent prepositions :—
    - a. The meeting was held — the fifth — june — the 37th year — Meiji
    - b. — for his help, I should have failed.
    - c. The stars are — us.

商業科

- (一) 保険トハ何ゾヤ之ヲ略説セヨ、
- (二) 手形ノ裏書ノ效力及其書式ヲ問フ、
- (三) 銀行ガ個人ト當座取引ヲ開始スルニ要スル手續如何
- (四) 倉庫會社ガ發行スル倉預リ證券及質入證券ノ性質ヲ述ベヨ、
- (五) 商業科専科正教員ハ其教授ニ就キ特ニ心掛クベキコトヲ述ベヨ、



農業科

(三時間)

- (一)果樹刈込ノ利益ヲ舉ゲ併セテ其方法ヲ問フ、
- (二)苗代作り方ノ順序ト其管理ノ要點トヲ示セ、
- (三)小學校生徒ニ肥料三養分ノ缺クベカラザルコトヲ示サン爲メ如何ナル肥料試験ヲナスカ。
- (四)左ノ問ニ答フベシ
  - (イ)アルカロイド
  - (ロ)肥育
  - (ハ)腐植質
  - (ニ)紙生産
  - (ホ)信用組合
  - (ヘ)石油乳劑
  - (ト)醱酵
  - (チ)蠶兒絲腺ノ圖

手工科

筆答

(二時間)

圖畫科

(三時間)

用器畫

- (一)手工科教師ノ資格ヲ述ベヨ、
  - (二)尋常小學校ニ於テ始メテ一學年生ヨリ四學年生迄ニ手工科ヲ加フルトスレバ如何ナル仕事ヲ如何ナル順序ニヨリテ課スルカ其豫定表ヲ作レ。
  - (三)手工科ハ如何ナル學科ト最モ親密ナル關係ヲ有スルカ其理由ヲ記ルセ。
- 圖畫科
- (一)拋物線トハ如何ナル形ナルヤ、
  - (二)任意ノ煙草盆ヲ畫ケ、
  - (三)左ノ位置ニ在ル一點ヲ透視畫ニ畫ケ、  
定點ノ水平面上ノ距離A寸



- 定點ノ垂直面(書面)ヨリノ距離B寸
- 目ノ高サC寸
- 目ノ垂直面(書面)ヨリ距離D寸
- 目ハ定點ヨリ右へE寸離レタリ
- (四)寫生教授上ニ就テ教員ノ注意スベキ事項ヲ問フ、

自在書

草花ノ寫生 (鉛筆書毛筆書共ニ)

裁縫科

筆答 (二時間)

- (二)中巾友仙縮緬長サ一丈一尺ヲ以テ三ツ身ノ裁方ヲ圖解シ且積方ヲ記

セ

- (二)尋常小學校裁縫科ノ教授細目ノ概要ヲ示セ

實演 (三時間)

- (二)本裁男物袷羽織ノ半身ヲ作レ、  
但袷ヲ省ク寸法ハ總テ實物ノ二分ノ一

音樂科

一左の如き樂曲を記載するには如何なる調號を有する樂譜を用ふべきか

1. は調短音階にて作られたるもの
2. へ調短音階にて作られたるもの
3. と調短音階にて作られたるもの

二三和音中最も主要なるものは何音なりや且つ其の主要なる理由を説明せよ

三音樂上使用する記號中左の事柄に就き知る所を記せ



四「天長節」の曲をに調の低音部譜表上に記載せよ  
 五唱歌教授の段階を示し併せて任意の實例に就き説明せよ

實 演

聲 樂

- 一 我陸軍 (唱歌教科書第四編)
  - 二 新曲
  - 三 旅の暮 (女學唱歌一)
- 器 樂
- 一 風琴階梯 第十七番
  - 二 同上 第三十四番

*p f mf mp cresc Dim sf Pit Atempo Fine*

*D.C. tr 8ba ..... Moderate allegro.*

三 任意の進行曲

體 操 科

筆 答 (一時間)

- 一 方陣ノ目的及之ヲ作ル方法ヲ記セ
- 二 體育ト訓育トノ關係ヲ述ベヨ

尋常小學校准教員

修 身 科 (一時間)

- (一) 勤勞ニ付テ思フ所ヲ記セ
- (二) 節制ノ意義必要

教 育 科 (二時間)



- (一)暗算ノ必要ナル理由并ニコレガ教授上注意ヲ要スル點ヲ述ベヨ
- (二)教師ノ發問ニツキ注意スベキ諸點ヲ舉ゲヨ
- (三)多數兒童ノ面前ニ於テ或ル兒童ヲ責罰スルノ利害ヲ説明セヨ

國語科

(二時三十分間)

- (一)左の各語の読み方及び意義を聞ふ  
耕耘、奏聞、待遇、特權、安寧秩序

- (二)左の一節を文語体に改めよ、  
鐵瓶の水がわきたつときにはその口からすこしはなれた所に、白い湯氣が立つこの湯氣の立つ所につめたい茶碗を持つて行くと見てゐるうちに、しづくがたれるよーになるかういふ現象はひとり鐵瓶の水ばかりでなく地球上のどこにある水にも、おこるものである。

綴り方

負傷友人に贈る文 (文體隨意)

書き方

百術ありと雖も一清に如かず  
右漢字は楷書に假字は平假字にかけ

歴史、地理科

(二時間)

- (一)北清事變ニツキテ記セヨ
- (二)左ノ人々ニツキテ知ル所ヲ記セヨ

大鳥圭介 吉田寅次郎

大久保利通 藤原仲麻呂

- (三)九州ノ畧圖ヲ畫キ左ノ地名ヲ記入セヨ

筑後川

球摩川

大野川

市房山

開聞岳

英彦山

佐世保

八代



博多 都城 田原阪 別府  
(四)我邦ノ礦業ニナキ主ナル實例五ツヲ舉ゲヨ、

理科 (二時間)

- (一)水ノ重ナル性質ヲ述ベヨ、
- (二)空氣ノ成分ヲナセル物質ニツキテ知ルトコロヲ記セ、
- (三)毎朝冷水浴ヲナセバ如何ナル利益アルカ
- (四)「バクテリア」ニツキテ知ル所ヲ記セ、

算術科

筆算 (二時間)

- (一)十五日間ニ百二十五里二十町ヲ歩マンニハ平均一日ニ幾許ノ路程ヲ行クベキカ、

- (一)酒若干石ヲ千五百圓ニテ買ヒ之ヲ一石ニ付四圓安ク賣ルトキハ六百圓ノ損アリトイフ此酒一石ノ元價如何
- (二)次ノ式ノ値ヲ見出セ、  
$$\left(\frac{1}{3} + \frac{25}{6} + 10\frac{1}{2}\right) \div 14\frac{2}{7} - 3\frac{4}{5}$$
- (三)四年利六分元金千五百圓十ヶ月間ノ利息如何

珠算 (三十分間)

- (一)八里十六町二十五間ヲ六倍セヨ
- (二)六ヲ八十七ニテ除シ小數點以下三位マデ計算シ四位以下切り捨テヨ
- (三)次式ヲ計算セヨ、  
 $1.6 \times 0.21 \div 0.14$

體操科 筆答 (一時間)

- (一)遊戯ハ訓育上如何ナル價值アルカ且ツ其實例二三種ヲ舉ゲテ説明セ



(二)體操ト勞働トノ異ナル所ヲ述ベヨ

九、明治三十七年第一回試驗問題答案

小學校正教員

教 育 科 男 子

(一)ルーツー氏の教育意見

人の本然の性は全く善なり、小兒の心意の如き生れながらにして純善なり之を自然に放任すれば純善なるべきも人爲之を動かすを以て不良となるこれ社會は腐敗し腐敗せる社會は小兒に悪影響を及ぼすを以てなり故に人を教育する道は人性の自然に任せ自然の發達を妨ぐるが如き障害を除去するにありかの早くより積極的に種々の命令を

發し訓戒を加へ教授を行ふが如きは不可なり。

(二)意志をして鞏固ならしむる方法

一 種々の目的を知ること、

智識を發達せしめて種々なる目的を知らざるべからず意思は固と選擇によりて生ずるものなるに種々の目的を知るなくんば選擇を爲す能はざるべく選擇を爲す能はずんば意思は生ぜざるべし

二 目的を達すべき方便を知ること、

目的を達すべき方便を知りてこそ意思は鞏固となるなれ共も方便を知らずんば意思は甚だ薄弱なるべし

三 思慮の習慣を養ふこと、

或事を爲すに思慮することなくんば或は成功せず或は大なる困難を生じて爲に大に意思を薄弱ならしむるものなり之に反して或る



事を爲さんとするに當りて暫くその運動を制止してその目的その方便につきて熟慮し道理に従つて事を爲すときは自ら成功し成功すれば漸次意思の鞏固を増すべし

四理想を養成すること

或る場合には思慮を爲す暇なきことあり而してかかる場合に速断して賢く働く人と思慮を爲さずして輕卒に働く人とあり速断して成功せんには過ちに於て屢々練習を積み練習の結果種々なる場合に有すべき觀念動くべき方向を知らざるべからずこの觀念この方向を知れば事に當りて直に決行し成功するを得べしこれ理想を養成するの必要な所以なり

(三)推測式(三段論法)の組織

既知の二命題によりて新命題を推論するを間接推理といひ論理學に

ては此の形式を推測式と稱すさて推測式の組織を考ふるに前提と斷案とあり既知の二命題は即ち前提にして新命題は即ち斷案なり既知の二命題に共通せる命辭あり又既知の二命題には各特有の名辭あり共通の名辭は各特有の名辭の關係を推定する媒介を爲すよつてこれを中名辭と稱し各特有の名辭にして斷案の賓辭となるものを大名辭と稱し斷案の主辭となるものを小名辭と稱す、故に推測式は

(一)三個より多からず又少からざる命辭を有し

(二)三個より多からず又少からざる命題を有す

といふべし

例へば



甲は乙なり……既知の命題  
 乙は丙なり……既知の命題  
 故に甲は丙なり……新命題……斷案  
 甲ハ中名辭  
 甲ハ小名辭  
 丙ハ大名辭

〔四〕技能學科教授に於て特に注意すべき要點

- 一 教授者は技能學科に長ずること  
 技能は主に示範式によりて教授せらるゝものなれば教授者は最もよく教授するところの技能學科に長せざるべからず、
- 二 完全なる模倣を要求すること  
 教授者は被教授者の完全に模倣するを要求せざるべからず技能は主として模倣によりて教授せらるべきものなればなり、
- 三 教授者は批評し訂正の方法を授くべきこと  
 被教授者の模倣及び所作につきて適切に批評して可を揚げ否を發

き其の否を改善するに最も必要な方法を知らしむるべきなり、  
 四 熱心に教授するを要す、  
 技能は一朝一夕に熟達するものにあらず又技能教授には煩雜なる仕事の附隨せることあり故に教授者は頗る熱心に教授の任に當らざれば成功すること難からん、

〔五〕二部教授に就いての意見

二部教授は教育の本體にはあらざれども時と所とに應じて採用すべきものなりとす元來二部教授は法令に示す如く(一)一學級毎に本科正教員一人を置く能はざるとき(二)兒童を同時に容るるに足るべき校舎の設なきとき(三)兒童の就學上又は教授上特別の必要ある時に行ふべきものにして主として經濟上の問題に屬せり故に二部教授による時は經濟上の利益を占むるは明かなれども教育上より見るときは第三



項の場合の外多大の利益を認め難し何となれば二部教授を行ふときは児童は教授する時間は甚だしく減殺せらるるを以てなり然れども教師其人の選擇によつて効果を得る場合なしとせず同一の教師が普通の教授をなすと二部の教授をなすとを比較すれば固より普通教授の方利益あるべきも比較的劣等なる教師が普通教授を行ふ代りに比較的優良なる教師が二部教授を行ふときは其の効果は却て多ならん故に土地の状況兒童通學上の便否等を考察して二部教授を行ふこと必しも不可ならずたゞこの場合には比較的善良の教師を選んで之に當らしめ適切なる教授を施しその効果を顯著ならしむるを主とせざるべからず

教 育 科 女 子

一 女大學に就いて知れるところ並に之に關する意見

女大學は筑前の人員原益軒の著なりと傳ふる書にして女子の心得を丁寧親切に説けり今其の要領を擧ぐれば

- (イ) 女子の親たるものの女子教育を大切にすべきこと
- (ロ) 女子は容貌よりも心意のまされるを善とすること
- (ハ) 男女の別を正しくすること
- (ニ) 夫家を大切に貧賤を以て心を二にせざること及婦人七去の説
- (ホ) 舅姑によく仕へること
- (ヘ) 夫を主として之に服従すること
- (ト) 夫の兄弟姉妹に接するに懇なるべきこと
- (チ) 嫉妬に關してたしなむべきこと
- (リ) 言語を慎むべきこと
- (ヌ) 身を堅く謹しみ護るべきこと



(ル)巫覡を信せざるべきこと

(ヲ)家計に注意すること

(ワ)若き男女に接せぬこと

(カ)質素を重んずべきこと

(ヨ)夫の家を先きにして親の家を後にすること

(タ)家僕に對する心得

(レ)婦人には一不和順二怒恨三誹謗四妬嫉五淺智識の心意上五病ある

こと

等なり

之に關する意見 女子教育に關し女子の務を丁寧ていねいに説けるものにして當時封建時代の女子の心得として賛すべき穩和なる意見にして今猶遵守すべき點多し殊に迷信を打破し内を治むる要訣僕婢等の取扱

の如き懇切を盡せり然れども今非難すべき大要を擧ぐれば左の如し  
一男尊女卑を主とせること、封建政治の世にして萬事壓制のこと多く男尊女卑の思想の充てる時なれば其の時代としては多くとがむべきにあらざれども今日の文明に於ける婦人の務としては今一層與へられたる權利を尊重せしむるを要す而して全章主として男子は女子に對して如何なる行爲あるも責に任せず只だ女子のみ服従すべき點を説けるは未だ可とすべからず

二支那道德より來れること、編中七去の說の如き多く支那道德より來れるものにして由來支那の如き女子の壓迫せられたる國に於ては婦人の權利を縮少して男子をして女子を自由に束縛し又は謂れなく離縁を行はしむる餘地を與へたり之を今日の民法の離婚すべき箇條に比すれば思ひ半に過ぎん



三、新舊倫理思想の衝突せること、時勢の變遷と人智の進歩に伴ふて昨是なるも今非なるあり今試みに擧げんに女大學にては男女席を同じくせしめず早く起き遅く寝ねしめ耳に歌舞を聞かしめず又は人の多く集る所に四十以下の女子の行かざらしめんとするが如きは賛成すること能はず

二、幼兒と成人との心意の異なる點

幼兒の心意

(イ) 知的方面

A. 感覺知覺の働鋭敏なること

B. 記憶想像の働強く推理は一端を持して直に全体を論斷する弊に流るること

(ロ) 情的方面

感覺的感情の時代にして恐怖の情強く情緒に動かざること

(ハ) 意的方面

感覺的意思の時代にして

自我の念未だ明に起らず無邪氣の境遇にあり成人の心意

(イ) 智的方面

推理の傾強く自ら眞理を發見し自ら理想を作る

(ロ) 情的方面

情操發達す

(ハ) 意的方面

理性的意思の時代にして



自治的品性を成し同時に他と共同する社會的自我を爲す

### 三家庭教育の要點學校教育との差異

家庭教育は兒童成長して獨立自修を爲し得る時まで家庭に於て行はるゝものなり而して特に學校に入學する以前即ち初生より滿六歳前後までを最も大切なりとす學校に入學したる後も大切なりと雖學校に入學すれば教育の一部分は學校にて行はるるを以て之を入學以前に比すれば幾分輕し

家庭教育に於ては兒童の身體の養護徳性の涵養智識技能の發達を謀り其の間に偏倚するところ無きを要すと雖入學前に於ては特に身體の養護に最も重きを置き徳性の涵養之に次ぐべし智識技能の發達も之を輕するにあらずと雖兒童發達の程度より考へその方法より考へ之を主としては學校教育に託すべきものなり

家庭は愛情的に結合せられたる團體にして父母は愛を以て兒童を冥々の裡に感化すこの間に兒童の徳性は大に涵養せらるゝと雖父母たるものは動もすれば愛情に溺れ易く兒童も亦狎れて順はざることなきにしもあらず故に父母たるものは一面愛によりて教育し他面理を以て之を率ゐざるべからず

家庭に於て兒童は家族的生活に慣ると雖入學以前に於ては未だ社會的生活を解せず父母たるものは社會的生活の豫習は多く之を學校教育に待たざるべからず

家庭に於ては教育者たる父母は或は教育の理論方法に達せざることあり爲に意ありて目的を達せざることあり故に常に或は書に讀み或は専門家に聽きて家庭教育の完全を圖らざるべからず

今家庭教育と學校教育との要點の差異を對照すれば左の如し



家庭教育

一時期長し殊に入學以前を重し  
とす

二入學以前にありては殊に身體

の養護徳性の涵養を重しとす

三父母と兒童とは自然關係にし

て父母は愛を以て兒童を冥々

の裡に感化する

四家族的生活に慣れしむ

五父母は多く教育の理論方法に

通せず家庭の教育は系統的具

案的ならざること多し

學校教育

一時期に限りあり

二智識技能の發達を最も主とす

三教師と兒童とは人工的關係に

して教師は理を以て兒童を陶

治す

四社會的生活の豫習を行ふ

五教師は多く教育の理論方法に

通し學校の教育は系統的具案

的なり

四尋常第二學年算術科教案

目的、十以下の數の除法(筆算)の形式を授ける、

目的の告示皆さんと同じ級であるお梅さんといふ子のお話をして皆  
さんに勘定をして貰ひませう。

豫備 暗算

(1) お梅さんは一本が貳錢する筆を二本買った幾らお金を拂つたか。  
三本買った幾らお金があるか。

四本買った幾らお金があるか。

(2) お梅さんは筆を三本買ってお金を六錢拂つた其筆一本が幾らす  
るのですか。

(3) 一本が參錢する筆を三本買った幾らお金があるか。

提示



(暗) 1. お梅さんはお母さんから密柑を四つ貰つて妹と二人同じ様に分けました一人に幾つ宛ですか。

$$\begin{array}{r} 2 \\ 4 \\ \hline 4 \end{array}$$

なる形式を授ける。

さー皆さん石盤を出して先生と一しよにして見ませう。

練習第一

6 ÷ 2  
6 ÷ 3  
8 ÷ 2  
8 ÷ 4  
9 ÷ 3

練習第二

6<sup>銭</sup> ÷ 2  
8<sup>銭</sup> ÷ 2

應用

1. お梅さんは六錢出して半紙を二帖買った一帖の代はいくらですか。

修身科男子 (一時間)

一 献身的行爲の倫理的根據

献身的行爲とは自我を犠牲に供し他人を益せんとする行爲なり而して献身的行爲の最も至れるものは彼の身を殺して仁を爲すものなり凡そ吾人が此の世に生存して幸福を得るは獨力の能くするところなるが如く見ゆれども決して然らず或は祖先より遺傳せられたる性能に基くあり或は父母の養育に基くあり或は朋友の誘掖に依るあり或は社會の幫助に依るあり故に吾人は一方には此の世に生存して幸福を得るを喜ぶと同時に他方には吾人の幸福を得る所以を思案して其の幸福の根源に向つて報恩するところなかるべからずされば吾人は或は祖先の爲或は父母の爲或は朋友の爲或は社會の爲に時に自己の利益欲望を犠牲に供することなかるべからず且又祖先の人々が一身



を犠牲に供して盡力せられたる結果として今日吾人の幸福を得たるが如く今日吾人盡力するところありて他年吾人の子孫を幸福ならしむべきものなれば吾人は吾人の子孫の爲にも一身を犠牲に供するの覺悟なかるべからず即ち吾人は報恩的にも献身的行爲を必要とし吾人の子孫を積極的に幸福ならしめんが爲にも献身的行爲を必要とするなり而してこの献身的行爲の爲には吾人は必ず先づ其準備なかるべからず即ち智慮決行等の如きは必要缺く可らざるものなり吾人が學業に勉勵するも是等の準備を完全にせんが爲にして決して單に己れを益し奢侈安逸を貪るが爲めにはあらず必ず自己に得し所を以て他人を益し公益を計るを以て目的とせざるべからず斯の如き個人の道徳的行爲の進歩を爲さしむるには先づ理想を高大にし自己の賤劣不完全なる點の發達を計るは甚だ必要なる要素なりとす。

### 二 慈善の本旨

慈善は元來同等の地位にあるもの、間に行はるべきものにあらず必ず地位に差等ありて好地位にあるものが不幸なる地位にあるものに対しての場合に行はるべきものなり而して慈善は報酬せられんことを期して之を行ふべきものにあらず全く無條件的に行はれざるべからず然らずんば慈善は眞の慈善と稱すべからざるなり、慈善は怠慢者をして益々怠慢に流れしむるが如き結果を生せしむべからず彼の一見不幸者の如くなるもこれ怠慢より生ずるものにして之に向つて慈善を施すときは其の怠慢を一層増長せしむるに過ぎざるが如き場合には大に注意せざるべからず又慈善の方法不可なるよりして受惠者をして怠慢に流れしむるが如き結果を生ずるが如くんばこれ亦大に注意せざるべからず慈善は全く受惠者に對して獨立の



精神を鼓舞し他日競争の準備を爲さしむべきものたらざるべからず人は元來憐憫の情を有するものなるを以て他人の不幸を見るときは不快の情を起し之を救助せずんば自ら安んずる能はざるものあり故にこの情に従つて慈善を爲すは甚だ可なりたゞ外見を飾りて慈善を爲すが如きは慈善にあらずして虚飾なり大に戒しめざるべからず國家の隆盛は國民全體の進歩發達を待たざるべからず一方に富民あれども他方に貧民多く一方に學者あれども他方に無智者多きに於ては之れを稱して隆盛なる國家と謂ひ難し是れを以て國民中餘力餘産あるものは博愛の至情より貧民の爲めに學校を建て病院を設け養育院孤兒院感化院博物館等を置きて慈善事業を起さんことを務めざるべからず。

## 三品格

情操を純潔にし容儀整ひ動止正しき人を品格のある人といふ人はすべからく品格を高尙にすべし而して品格を高尙にせんと欲せば必ず先づ其の情操を純潔にせざるべからず蓋し情操純潔なれば容儀も動止も自ら修まりて謂はゆる上品の人となるべし之に反して情操純潔ならざれば容儀動止共に野鄙となりて遂に下品の人となるべし上品と下品とは處世の上に於て何等の關係なきに似たり然れども温乎として玉の如き上品の人に對すれば未だ一語をも交へざるに既に敬愛すべき念を生じ沐猴にして冠するが如き下品のものに對すれば一見して忽ち嫌惡の感を起すべし是常人が情に於て誠に已むを得ざる所なりされば吾人は品格を高尙にせん爲めに必ず先づ其の情操を純潔にせざるべからず。

修身

科女子

(一時間)



## 一、禮の本旨

禮は交際上の徳にして人情の相和するを以て目的とするなり。それ人は或は外物に接し或は内心に思慮するときには種々なる感情を發するものなり。其の感情は之を聲にすれば唱歌となり之を文にすれば詩歌となり之を四肢の運動に發するときには舉動となるべし。而して此の感情を外に發するに當りて之を自然に放任し更に調節することなくんば或は粗暴に流れて人情相和する能はざるに至らん。禮は即ち内の感情と外の舉動と相應じて感情發動の過不及を制し以て相互交際上の圓滿を期するを本旨とするものなり。なほまた禮は獨り人と人との間に要するのみならず國と國との間にも行はれ文明國の交際はすべて禮を重しとするなり。

## 二、遊戯娛樂の効用

遊戯娛樂は體育上の價值ある外尙ほ訓育上の價值を有す。即ち遊戯は興味に驅られて爲す所の自由の所作なるを以て大に精神を興奮せしめ覺官運動器官及音聲器官等の發達を促し又思想の發動を自由にし自信の念を増し喜びて事をなさんとする所の氣力を養ふ彼の共同遊戯に至りては協同一致及び規律の精神と習慣とを得しむべし。又遊戯に於て教育者は兒童の個性を觀察し各自に適當の教育手段を施し訓練をして有效ならしむるを得べし。若しそれ遊戯の選擇其宜しきを得るときは之れによりて潔白を好み果斷を行ひ服従をなすの良習慣を養ふのみならず熱心優美親愛禮讓及び公共心等の美德をも養成することを得べきものなり。要するに因となり果となりて人間が健全なる活動を促すものは遊戯なれば人生一日も遊戯なかるべからず。

## 三、女子職業選擇法



吾人が各職業を搜索して其の適否を決定するは是れ一生の大事にして頗る困難なることなれば輕卒に決斷すべからず妄りに世俗の濫説を信じ一時の妄想に惑はさるべからざるなり各能く職業の性質を詳悉し然る後之れを自己の嗜好と能力とに考へ更に之れを才智ある老練家に詢ひ然る後其職を定めざるべからず

女子は概して之を言へば甚だしき勞作的の職業を營むに適せず又大に智慮を要する職業に當るを得ず寧ろ女子は其の情の美なる點に於て其の忍耐力の強き點に於て其の緻密なる注意を有する點に於て及び其の手技に長ずる點に於て男子に勝れるものあるを以て此れ等の性質能力を要することの大なる職業を選択するを以て可なりとす

若し夫れ女子は他日結婚すれば家庭を作り女子を教養し舅姑に奉侍すべき天職を有するものなれば職業を選むに於てもこの天職と相反

せざるものを選ぶを要す所選の職業を營むが爲に女子固有の天職を全うする能はざるが如くんば甚だ不可なり。

國語科男子

一逸話 逸は隱の意なり逸話はかくれたるはなしにて世間普通に知れわたらぬことなり即ち人の行爲の本領以外に傳ふべきものを云ふ

活劇 活は生き存するなり劇は遊戯を演ずることなり歴史上の事實世話の事實などの詩趣あるものを舞臺の上に演出するを演劇といふ劇は俳優が演出するを常とす而して劇の如きものが俳優ならぬ常人によりて日常實事の中に演出せらるるを活劇といふ換言すれば演劇に似たる實事の目前にあるをいふなり簡約に立ちまはりともいふ

乙夜の覽 漢舊儀に漏刻により夜中の刻限を甲夜乙夜丙夜丁夜戊夜の五時に分ち鐘鼓を打ち衛士遞番して宮禁を護すとありかくて



乙夜は日没後の第二刻にあたり唐書に太宗甲子觀事乙夜觀書とあるより乙夜の覽とは天子夜深けて群書を觀給ふことにいへり  
 風聲鶴唳 風の音鶴の鳴聲の意なるが符堅の故事により其物にあらざるを痛く怖るゝ義に用ふ晋書謝玄傳に符堅衆號百萬列陣臨肥水幼度以精銳八千涉水堅衆奔潰棄甲遁聞風聲鶴唳皆以爲王師とあるに基

追手搦手 追手は城砦の表門にして搦手は城砦の裏門なり敵を表より追ひ込みて裏にて搦むる意よりかく名付くといふ

二字句解釋

一曲節 一定の律による變化のことで之を簡約して「ふし」といつてもよい

二韻文 文字の排列にきまりある文でかの詩歌の如きものである

三散文 文字の排列にきまりない文章意

人が名勝の地に遊ぶと直ぐに如何にも美しいことを感じたり又花や月を見て直ぐに如何にも奇麗な花である奇麗な月であると感じるのは皆な感情のはたらきであつて智識のはたらきではない而してこの感情が外にあらはるとそれが自然とふしを有するもので一種の風あるさまの言葉が入用である即ち松島の勝地に對して「あゝ松島や」といふが如く普通の言葉以外の言語を要する故に情の發する所これが變じて韻文となるのは丁度智識の散文における關係のよゝなものであるといつてよからう

三(イ)水は方圓の器に従ひ人は善惡の友による

右は二文を聯絡せしめて一文に構成したるものにして所謂聯構文な



り今之を二文に解けば左の如くなるべし

一水は方圓の器に従ふ

二人は善惡の友による

而して(一)と(二)とを聯構するため「従ふ」の終止法を「従ひ」の中止法に改

め(二)の文を變じて句となせるなり

さて(一)の文のみにつきて其構造を見るに

(イ)水は 是主語

(ロ)従ふ 是説明語

(ハ)方圓の器に 是客語なほ詳説すれば器に「は客語にして」方圓の

は客語器に「に屬する修飾語なり

(ニ)の文のみにつきて其構造を見るに

(イ)人は 是主語

(ロ)よる 是説明語

(ハ)善惡の友に 是客語なほ詳説すれば「友に」は客語にして「善惡

の」は客語「友に」に屬する修飾語なり

(ロ)勇猛なる我軍を支へ得ずして敵はもろくも敗北せり

右は複雑なれども聯絡文にはあらず今其の構造を見るに

敵は 是主語

敗北せり 是説明語

もろくも 是説明語敗北せり「に屬する修飾語

勇猛なる我軍を支へ得ずして 是説明語敗北せり「に屬する修飾句

なほ詳説すればこの修飾句は「勇猛なる我軍を支へ得ず」といふ文

に「して」といふテニオハを加へて句となしたるなり而して「勇猛な

る我軍を支へ得ず」は元來一個の文なるを以て文の要素を以て構



成せられたるものなるを勿論なりこの文に於ては勇猛なるの前に敵はといふ語を省略したり故にこの文の構造を更に檢するに

敵は は主語

支へ得ず は説明語

軍を は客語

勇猛なる我が は客語軍をの修飾語なり

漢文科男子

一趙惠文王嘗得楚和氏璧秦昭王請以十五城易之欲不與畏秦強欲與恐見欺蘭相如願奉璧往城不入則臣請完璧而歸既至秦王無意償城相如乃給取璧怒髮指冠卻立柱下曰臣頭與璧俱碎遺從者懷璧間行先歸身待命於秦秦昭王賢而歸之

二君子棄其財救貧窮者非不愛其財愛其財甚欲用之於德義也故能賑恤貧

也 窮者視其平生用財必儉約而不妄費士也不能救貧窮者必驕奢而妄費人也

國語科女子

一寸楮 楮は紙を作る原料の樹木の名にして紙のことをいふ此の紙に通信の文を認めるを尺楮又は寸楮といへり王遇の句に敬成寸楮とあり

面晤 晤は遇の意なるを以て面晤は面會といふに同じ

鑒定 鑒は美醜善惡等を察知することにて定は其事に斷定を下す意なり

おふしたつ 育つる成長せさすことなり

けぢめ わかち目のことなり區別に同じ

二長き夜のはやく明くればよいにと思つて待ちかねて遣り戸(ひき戸)を



引きあけて徐かに戶外を見やると野(ら)は助詞となれる庭の疎にはわ  
 てるる茅の上に置きわたした露は眞白に見ゆるけれどよく見れば白  
 いけれども雪でもなく霜でもなうて自然に光を含んで置くが上にも  
 また置きそうて所狭まいやうにあるがそれがこぼれそうてこぼれも  
 せぬのに薄き霧の中を洩れて照る有明の月がありとあらゆる露をた  
 づねてそれに己が影をとりとめもなう宿しておるのを見るときといつと  
 なうあはれに覺へて袖にさね涙の露がこぼれかかった

三明日よき天氣に候はばこなたより御誘ひ申すべく候。

父上は誰がこの樹を切りしぞと問はせ給へり

千里の道もあしもとよりぞはしまれる

わが友のいとこなる人はよくこそ來給ひつれなどいひてさま／＼も  
 てなす

漢文科女子

家康在三州時、每夏常食麥飯。左右進梁飯。家康却之曰：汝曹不曉吾意。方今  
 時屬亂世，干戈日動，士卒煩擾，不安寢食。吾豈忍獨飽，且以儉足用，不勞以自  
 豐聞者悅服。

字句解釋

一三州 參河の國

二梁飯 梁は米の善きものなり

三汝曹 汝輩といふに同じ

四煩擾 わづらはしくみだるるなり

章意

徳川家康が參河の國に居た時には夏毎に麥飯を食べて居った然る  
 に侍者が善き米の飯を家康に進めた家康はそれを卻けて言ふのに



汝等は吾の意をさとりないよ、現今は亂世の世であつて、毎日戦争が續いて士卒たるものは煩はしく亂れて居つて寝たり食たりすることさへも安してすることが出来ない、その様な時節に吾が獨り飽くことは忍びられることではない、その上に節儉して用をたして行けば、骨折をせずして自然に豊かになれると、そこでそれを聞ける人々は家康の士卒を愛する情の深いのと、智慮の行き届いて居るのを知つて悦んで家康に服した

### 歴史科

#### (二) 時間

一、日露交渉談判に於て彼我意見の衝突せる主なる點  
帝國は重きを韓國の保全に置き、露國は清國との明約及列國に對する累次の宣言に拘はらず、滿洲に占據し益々其の地歩を鞏固にして終に之を併呑せむとせり故に帝國は露國に提議せしも露國は一も交讓

の精神を以て之を迎へず曠日彌久徒に時局の解決を遷延せしめ陽に平和を唱道し陰に海陸の軍備を増大し以て我を屈從せしめむとせしを以て事遂に破裂せり。

二、小學校歴史教授用具として設備上最も必要なるもの

沿革地圖、史上有名なる人物の肖像畫、風景畫、戰爭畫等の外、石器、古瓦、土偶、家具、武具、裝束品、美術工藝品等の實物、寫真、或は模造、模寫及び年代表、皇室御大統表等を準備せんことを要す。

三、普通に稱する東洋史の範圍

世界歴史を分ちて東洋歴史及西洋歴史の二と爲すは研究上教授上の便宜尠なからず然れども茲に東洋と云ひ西洋と云ふは其字義頗る漠然たるを免れず、或は太西洋に對し太平洋を以て太東洋又單に東洋と稱するあり、或は東洋の盡くる所は即ち西洋なりとしマラツカ海峽を



以て二者の限界となすあり要するに東洋の二字を以て汎く亞細亞諸國を指し西洋の二字を以て汎く歐羅巴亞非利加諸國を指すものとして可なり但し東洋歴史の範圍の必しも常に亞細亞諸國の盛衰興亡を記述せざるに猶西洋歴史の範圍の必しも常に歐羅巴亞米利加亞非利加諸國の盛衰興亡を記述せざるが如く時に隨ひて伸縮ありマセドニア王アレキサンダーの印度遠征の西洋歴史に屬し蒙古人の東歐諸國征伐の東洋歴史に屬するを以て其一斑を知るべきなり。

四、フランス革命の原因

1. 革新文學の影響として各人皆着實なる改革を以て迂遠なりとし破壊的精神盛なりし事。
2. 土地財産の分配一方に偏し貴族高僧は莫大の資産を有し農民は赤貧洗ふが如くなりし事。

3. 商工社會は組合規程に束縛せられ又内地到る處に税關ありて交通貿易を妨害せる事。
4. 負擔は上層社會に軽くして下層人民に重く加ふるに其徵收の法彼に寛にして是に酷なりし事。
5. 賣官の制ありて冗官多く貴族等高位を占めて實務を執らず行政紊亂して百弊叢起せし事。
6. 朝廷の華奢と連年の戰役とに國財を消盡し國債山積して財政困難其極に達せし事。
7. 佛人が米國の獨立を見て坐ろに其壯舉を喜び其制度に心酔し國制歴史を顧みずして直に之れを、自國に施行せんと欲せし事。

地理科

(二)時間

(二)我が國と韓清兩國との主なる貿易品



韓國より本邦に輸入する重要な物品

米、豆類、生牛皮

本邦より韓國へ輸出する主要なる物品

織物、綿花、酒類、摺附木

清國より本邦に輸入する重要な物品

繰綿、赤砂糖、豆類

本邦より清國へ輸出する重なる物品

石炭、諸水産物、摺附木、銅、綿織絲

(二)太平洋の海流と其の人生に及ぼす影響

太平洋中の海流にて吾が日本の爲に最も大切なるは黒潮なり是れは北赤道海流が非律賓群島の邊に來りて北に曲り臺灣の東及沖繩列島を経て九州の南端に來り夫より南海道及東海道の沿岸を流れ下總の

犬吠崎に至り是れより北東の方向を取り亞米利加の西岸に向ひ此處より更に南曲してカリフォルニアの沿岸を流れて遂に赤道の北に至りて北赤道海流に合するものなり勿論黒潮の名は日本の沿岸を流るゝものに附したるものにして亞米利加側にてはカリフォルニア海流の名を附す黒潮は其途中にて三支流を派出す即ち一支流は沖繩島の北より九州の西側を経て對馬と九州の北岸との間に入り山陰北陸の沿岸を流れ其の一部は津輕海峽より太平洋に出で一部は北海道本島の西岸を廻り宗谷海峽より北見の北に出るなり他の支流は下總の犬吠岬より北進して磐城及び三陸の海岸を流るゝなり、太平洋の南赤道流も濠洲附近の島多き所に至れば南折し後ち更に東折して南米の方に向ひ其の南端附近に至りて一部は南端を越へて東進するも一部は南米の西岸を北上し遂に亦南赤道流に入るなり此の



南米の西岸を流るゝものはペルー海流或はフンボルト海流と云ふ一體赤道海流は赤道附近の温暖なる海を流るゝものなるにより水温高き海流なれどもペルー海流は太平洋の餘程南の方を流れ南氷洋より來る海流なれば水温低き寒流なり此の寒流は日本附近にもあるなり即ち北の方オコツク海より南下する海流に三あり一は樺太と亞細亞大陸との間を流れ浦鹽より朝鮮の沿岸を流れて黄海に入るなり之れをリマン海流と云ふ一は樺太の東岸を流れ北見の沿岸に至るを以て之れを樺太海流と云ふ一はカムチャツカの西岸を南下し千島に至りてベーリング海よりカムチャツカの東岸を南下するものと相合し尙北海道本島の東岸を流れ三陸地方まで進む之れを親潮と云ふ。儲海流は土地の氣候に偉大の影響を及ぼすものにて暖流は寒氣を融和し寒流は氣温を低下せしむるものなり吾が日本及北米の西岸は黒

潮暖流の影響著大になり殊に北米の西岸は冬季海上の温氣を受けて桑港の如きは冬は頗る暖かなり、

(三)北アメリカ合衆國の氣候と産物、

此國は全く北温帯に位すれども洋流の寒暖土地の形勢山脈の位置等に應じて頗る寒暑の別あり特に東岸と西岸に於ては著しく相違あり東岸は寒流の洗ふ所なるを以て冬甚だ寒く我北海道の北邊と比すべし而して夏は意外に暑氣を感じ恰も琉球と平均温度を同ふす之れに反して西岸は黒潮暖流の感化により頗る平和に全年の温度は京都に等しく冬は九州南部の温暖に似て夏は北海道の南部に等し中央平原は全く大陸性氣候を感じ寒暑甚だ懸隔し嚴冬には水銀氷結することあり雨は東岸に多く特に墨西其灣邊を最多とす西岸は太平洋岸の縁邊に多からざる降雨あれども内地に至れば甚だ缺乏せり。



此國の産物の豊富なること世界無雙と謂ふべく地味肥沃にして農産多し其多額なる物を擧ぐれば第一玉蜀黍にして麥類葡萄之れに次ぐ南部各州の綿花の産は甚だ盛に全世界綿花産額の六割餘を占む我國に需用する綿も多く此地に仰げり其他麻煙草馬鈴薯南部の砂糖菓實は何れも其産額の夥しき物なり

又天然の状態は牧畜に適し所々に廣大の牧場あり豚羊牛馬驢等の頭數甚だ多し

森林は所々に鬱蒼として茂り北部より大湖地方に亘る林産の如き甚だ有利なり太平洋岸の森林は樹木の發生最も宜しく中には高さ三百尺以上に達する巨樹あり世界の最巨と稱せらる、

礦物の豊なるは世界の首位に居る特に銀水銀石油の三品は其産額世界第一とす其他金銅鐵石炭等皆富有ならざるはなし、

(四) フレース線(ハリロンボック線)

ハリ島とロンボック島とは相對し其間の海峡は濠太利亞と亞細亞との海峡にして動植物の境界をなすこれをフレース線或はハリロンボック線と云ふ

濠太利亞の植物は珍奇なるもの多し動物も亦奇異なる種類を存す此の地には猿鹿兎象猫熊狼更になく極めて哺乳類に乏し濠太利亞に特有なるは有袋類なり又鴨嘴及び蟻喰の如き奇獸あり又魚類には墓魚の如く其の鱗は脚の用をなしこれにて地上を歩行するものあり。

海雨(ツユ)

冬期は西北風の流行と氣候の嚴寒とにより我國の土地空氣は總べて充分に冷却せらる而して五六月の頃には春暖未だ之れを暖め盡さるに南米の暖風は多量の水分を携帶し來りて之れを凝縮するを以て



降雨頻繁なり之れを梅雨と云ふ斯くて梅雨は日本全土の全く温められ終るまで連続す。

(五)郷土誌教授上の主眼とすべき點

一郷土誌は兒童の日常親炙して觀察し得る範圍内の地理歴史的の事柄を指すなれば例令隣國隣縣に關することにては郷土誌の範圍内に入れ自國自縣に關することなりとも兒童の眼界外にあることは郷土誌の中には入れられざるなり

二郷土誌は愛國心の根底を爲す所の眞正の愛郷心を養成するためと地理歴史理科の基礎的觀念を養成するために教授するものなることを忘るべからざるなり

三郷土誌を教授するには必ず兒童をば實物實境に引率して一々直觀的に教授せざるべからず

博物科

一「キツ、キ」カモ」の形質が其の生活法に適せる所以。

「キツツキ」の嘴は長く且つ鋭くして樹皮を穿ちて害虫を啄むに適し舌は細長く出入自在にして先端に逆刺あり深く材部にくひいれる虫を捕へむとして嘴の及ばざるときは舌を挿入して逆刺に鈎け出して食ふ趾は前に二本後に二本ありて鋭き爪を備へ木を攀つるに適す尾はかたくして木を攀つるとき體の墮落せんとするを支ふかく總ての構造木を攀ちてキクヒ虫を捕食するに適し生活の必要上森林の害虫を驅除する効少なからず

鳧の體形は大體船の形をなし殊に其の胸腹部は船底形をなす又羽毛は相密著して平滑なる故に水の抵抗を受くること最も少く水面を游泳するに便なり加之足は短くして強く割合に體の後部に位し且つ其趾



間には完全なる蹼を具ふる故に游泳の器として頗る有力なり又羽毛は全身に密生するのみならず尾根に存する脂腺より嘴を以て絶えず脂を取出し羽毛に塗り附くるが故に水中に潜むも水のために羽毛を潤さるゝ憂なし是其水中に棲息するも能く體温の消失を防護し水中の生活に適する所以なり嘴は扁濶にして軟く觸覺を具ふるが故に魚虫を捕ふるに便なり又嘴の兩縁には缺刻あるが故に泥土と共に魚虫を捕へさて嘴を開くことなくしてよく泥水を其の缺刻より吐出し魚虫のみを止むることを得

### 二植物の生長につきて。

**意義** 植物の生長とは植物の體内に新しき物質が加はりて其の容積を増し且つ其形狀を變ずるをいふ

**生長部分** 根にありては其の生長する部分は尖端に近くして根端よ

り少しく後部にありて水分ある方向に進み地下に向つて生長す莖にありては根の如く一局部に限らされとも概して盛に成長するは尖端の幼き部分とす凡て上方に向ひて伸長す 雙子葉莖は其の材部と樹皮との境目に形成層あり生長し年々莖の太さを増大す、

**生長に必要な要素**

**養分** 生長には多少の養物を要す最初は水分を吸収し暫時は種子中に貯へたる養分によるも之を吸収し盡す時は外界より其の養分を仰

**温度** 生長には適度の温度を要す彼の年輪の生するが如きは冬期間の温度にては一時生長を休止するを示すものなり。さりとして又温度の高きものも生長を妨けて枯死せしむることあり

要するに植物は吸収作用によりて水分を吸収すると共に溶解せる植



物體に必要な養分を攝收し一面葉面の氣孔より入れらる炭酸瓦斯葉綠素に逢ひ日光の力によりて分解し化學的變化を経て有機物となり根より無機養分と化合して有機物を形成し所謂同化作用を行ふなり

三、カルシウム礦物

A. 石灰石 石炭を加へて石灰を作り石灰燈用に供し白金の如き金屬を融解する坩堝の製造に用ゆ又石灰を消石灰として工藝上に使用す即ち漆喰又はセメントの原料及肥料となす

B. 螢石 弗化合物を製する原料に用ゐ又溶劑として冶金術に使用す

C. 方解石 光線複屈折に用ゆ

D. 寒水石 建築材に供す

E. 白堊 白堊筆に製す

F. 霰石

G. 石膏及硬石膏 石膏模型模様漆喰細工に用う

H. 磷灰石 肥料

I. 卓石、柘榴石、雲母 玻璃原料

四、腎臓の構造機能

構造 腎臓は左右一對の器管にして蠶豆の形に似たり腸の後部腰椎骨の左右に位せり各腎臓内側の凹窩部を腎門といふ大動脈の一枝腎動脈は此の部より腎臓内に移行し腎静脈及輸尿管も此部に於て腎臓を離る腎體は泌尿細管と毛細血管とにより主として形成せらる。

機能 血液は肺臓に於て炭酸其の他の老廢物を失へども未だ老廢物を排除し盡したるにあらず故に血液は腎臓に巡り行きて更に是



等残りの老廢物を排泄し清潔にせらるゝなり腎臟にて排泄せらるゝものは窒素性の老廢物及び食鹽にて尿と名付けらるゝものなり

理科

一波の意義と音波

静止せる水面に石を投すれば石に當りたる部分先づ上下の振動を初め其の振動は相隣接せる部分に同様なる振動を誘起するを以て吾人は四方に圓波の傳はるを見る蓋し波とは多くの羅列せる點が順次少しづゝ後れて同様の振動を繰返すとき表はるゝ一種の現象にして目には或る有様が順序に前進する如く見ゆれども諸點は皆舊位置の近くに振動するのみにして波と共に前進するに非ず上例に於ても水の各點が波と共に進行するにあらざるは其の所の浮泛物を見て知ることを得べし音に於けるも亦斯の如く發音體の振動する毎に之に接す

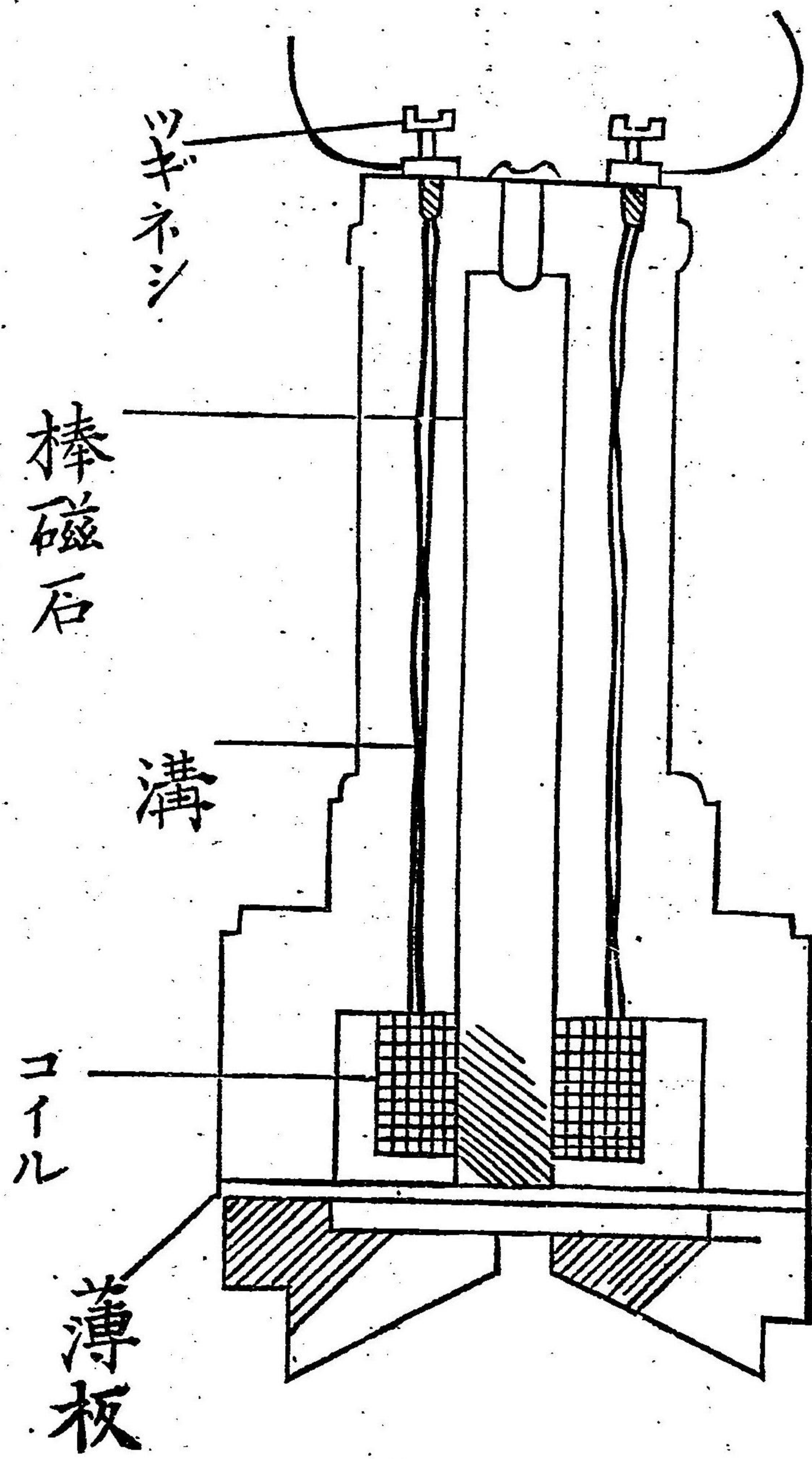
る空気を打ちて振動を傳ふ而して空気は縮張自在なるを以て發音體に打たれたる部分は直に壓縮せられ復直に膨脹して次に位する空気を壓縮す斯く壓縮と膨脹と相繼て起り此の壓縮と膨脹とが次第に傳播して耳に達するなり此の状態を稱して音波といふ但し發音體の振動は極めて複雑なれば空氣中に起る波の中には横波も縦波もあれども氣體は横に形を變せんとする力には抵抗せずして自由に變形を免すものなれば横波は直に消滅して先に傳はらず唯體積の變化即ち密度の變化に關する縦波のみは空氣中に球面波をなして傳播するものなり

二電話機の構造

電話機は電流を利用して遠方に言語を傳ふる器械なり左に示せるはベル氏の電話機なり

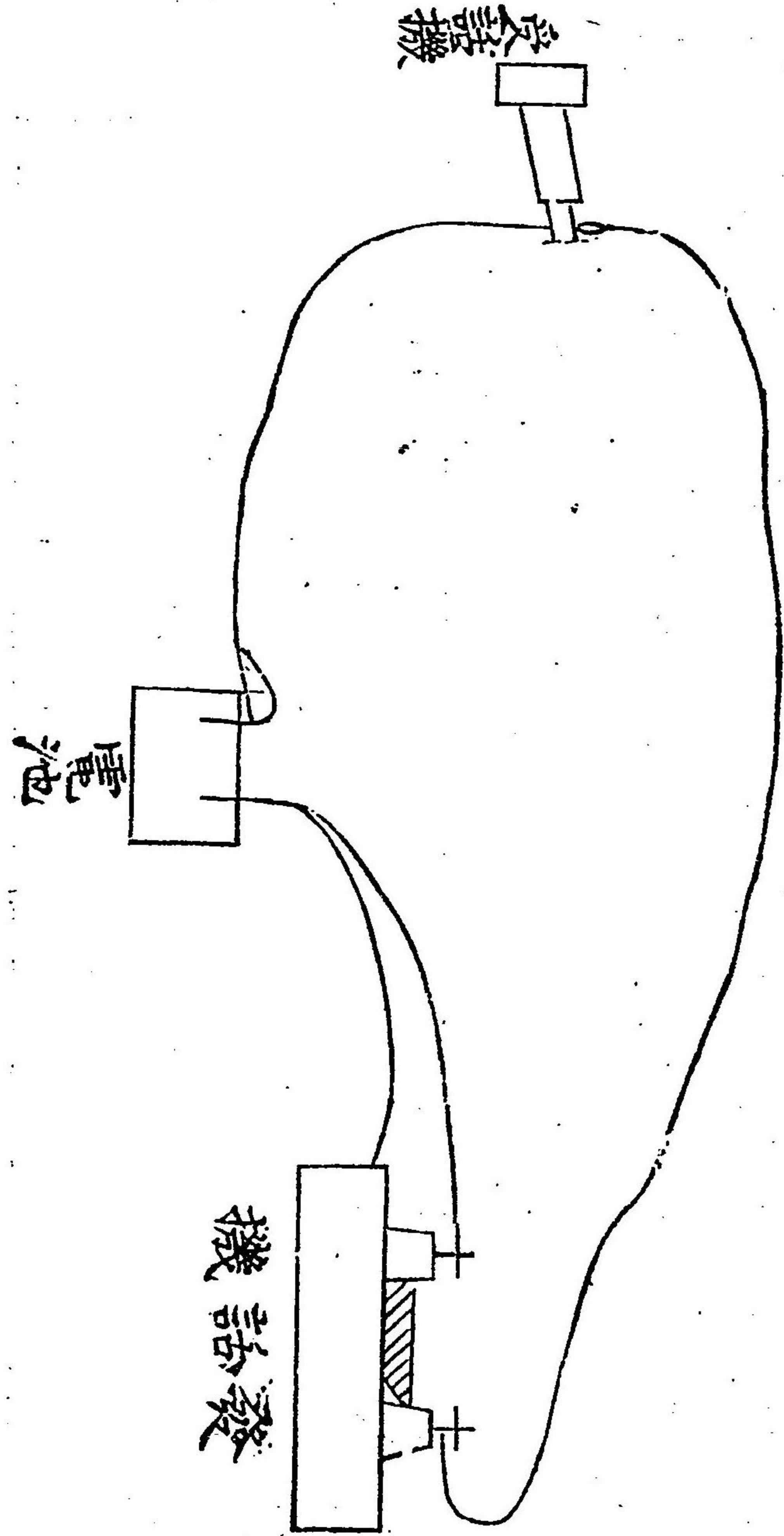


を種々に變して磁場の變化を生ず此等の磁場の變化は又コイル中に其に相當する感應電流を起し此の感流電流は他方にあるコイルに流れて其圍む所の磁石に作用して磁場の變化を産じ鐵板を振動



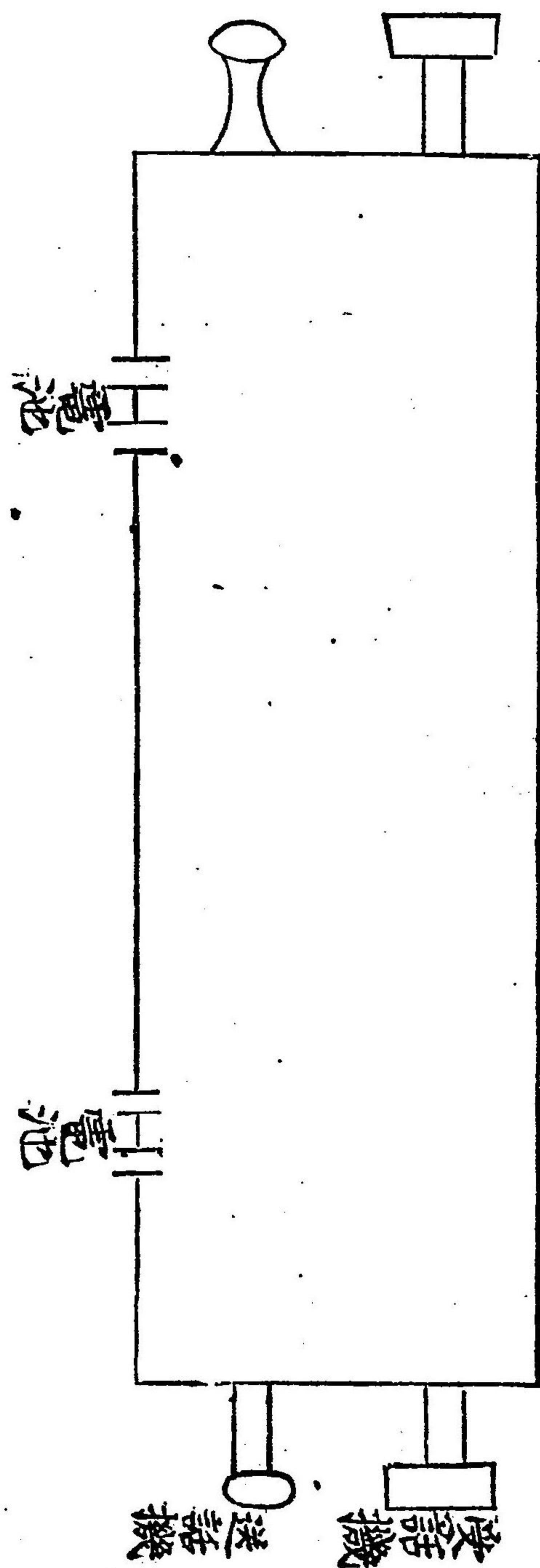
今上圖の如き器二箇を長き導線にて相續ね其一の喇叭口に向つて語を發すれば鐵板は言語に應して振動し磁石棒との距離

せしむ其の振動たるや全く第一器の鐵板の振動と相應するものなるを以て此所に再ひ言語を聞くを得るなり然れども此の裝置にては音聲微弱なるを以て電話器を用い別に送話機を用ふ、



今炭素の板の上に炭素末を盛り電池の一極を板につなぎ他極より出づる導線を受つる導線を通して話器を通して炭素末中に入れ置けば若干の電流は常に此の輪道に通過すべし然るに炭素末及び





炭素板は其  
 相接觸する  
 こと極めて  
 軽くして微  
 少の振動を  
 受くるも接

觸の工合を變し従つて抵抗に變化を生ずるものなり抵抗變すれば電  
 流又變するを以て受話器の鐵板は之に應して振動す此の理を應用し  
 て作れる送話機は能く小なる音をも遠方に傳ふるを得

三、

イ原子量 數種の物質の一分子量中に含有せらるる水素の量は常に  
 一〇一若くは其の整數倍にして酸素の量は一六若くは其の整數倍

なるを見るべく其他の原素に於ても同様なる關係の存するを見る

べし此の如く各元素に一定の數を與ふるときは他の元素と化合物  
 を生ずるに當りて其の數若くは其の整數倍の比に依つてのみ化合  
 す此の一定の數を其元素の原子量と稱す

ロ構造式 各原素の原子は其の原子價と同數の結合位を有するもの  
 とし其符號より外方に同數の短線を畫き他の原子の符號と連絡せ  
 しむ此の如く一分子内に於ける原子の結合の模様を示す式を構造  
 式といふ

ハ酸素反應 一般に酸類と稱する化合物數多あり其中普通なるもの  
 は硫酸硝酸及鹽酸なり今此等の少量を取り凡そ五十倍の水に混合  
 し其の溶液を味へは著しく酸味を感すべく又之に青色のリトマス  
 試験紙を浸せば其の試験紙は赤色に變するを見る之を酸性の反應



といふ

にいおん 通常の單體に於ては電氣を帶ひざれども電氣分解をなすに溶液中にある分解成生物は電氣を帶べり此の電氣を帶べるものをいおんと稱す

ホあるかろいど 植物中にある窒素を含有する鹽基性有機化合物を總稱してアルカロイドといふ水には溶解難きも酸類には皆溶解す多くは劇しき毒物にして又貴重なる藥劑なりニコチンキニンコカインアトロピンテインの如し

四、合金鹽素及ビ石礮

(イ)合金には三種あり

A. 金屬の混合物にして其組成金屬互に化合せざるもの洋銀の如きもの

B. 組織金屬互に化合して成れるもの金銀アマルガムの如きもの  
C. 前二項の中間に位するもの一部は混合し一部は化合せるもの眞鍮青銅の類なり

今普通なる合金の組成を示せば左の如し

眞鍮	銅	亞鉛
青銅	銅	亞鉛
砲銅	銅	錫
鐘銅	銅	錫
白銅	銅	亞鉛
		ニッケル
アルミ銅	銅	アルミニウム
青銅	銅	金
四分一銀	銅	銀



金アマルガム 金 水銀

銀アマルガム 銀 水銀

白鐵 錫 鉛

活字 鉛 錫 アンチモニー

ロ 鹽素

製法 食鹽と硫酸と過酸化マンガンの三物を混和して共に之を熱すれば鹽素瓦斯を生すべし

性狀 綠黄色の瓦斯にして一種不快の臭氣あり

比重三五五なり冷して攝氏零下四十度に達せしむるか又は通常温度にて四氣壓を加ふれば凝縮して液體となる此の瓦斯は冷水に溶解し又水銀と化合す此の瓦斯中に蠟燭に火を點して入る時は煤を放つ又アンチモンを投すれば美火を放つ

効用 此の鹽素は能く水を分解し其の水素と化合して酸素を放つが故に木綿及紙の原料等を漂白するに最も著しき効用あり

ハ 石鹼

製法 パルミチン酸ステアリン酸及不飽和酸なるオレイン酸の三物は共にクリセリンのエステルとなりて動物の脂肪をなす今牛豕の如き脂肪を苛性ソーダと共に煮るときは鹼化作用を起し三種の酸のナトリウム鹽の混合物を生す是れ普通の石鹼なり

清淨作用 石鹼中の脂肪酸は極めて弱酸なれば如水分解に依てアルカリを遊離し之れか吾人の皮膚及衣服に附着せる脂肪質の污垢の一部分を鹼化して溶解せしめ其大部分は極微なる細粒となして粘稠なる石鹼の泡沫と共に除去せしむ

硬水との關係 石鹼を硬水に使用するときには脂肪酸は硬水中のカ



ルシユム及マグネシユムイオンと合して水に溶解難き沈澱を生  
し従て石鹼の効能を失ふ。

博 物 科 女 子

一 筋肉と骨との關係

一 骨格の周圍に附着して骨格を保護すること

二 筋肉の收縮によりて骨格を運動せしむること

二「サンゴジュ」「ベッコウ」「シンジュ」の生因

サンゴジュは赤珊瑚と稱する種の骨格にして樹形を呈するを以て珊  
瑚樹の名あり元來此の珊瑚虫は分裂によりて起りたる二個の子虫相  
離るゝことなく連絡して生活し暫時にして各個また分裂し遂に多數  
の虫相連結して一の結合體を爲して生活す此の如く複雑となると同  
時に各虫の周圍竝に放體房の隔壁に石灰質の骨格の發達せしものな

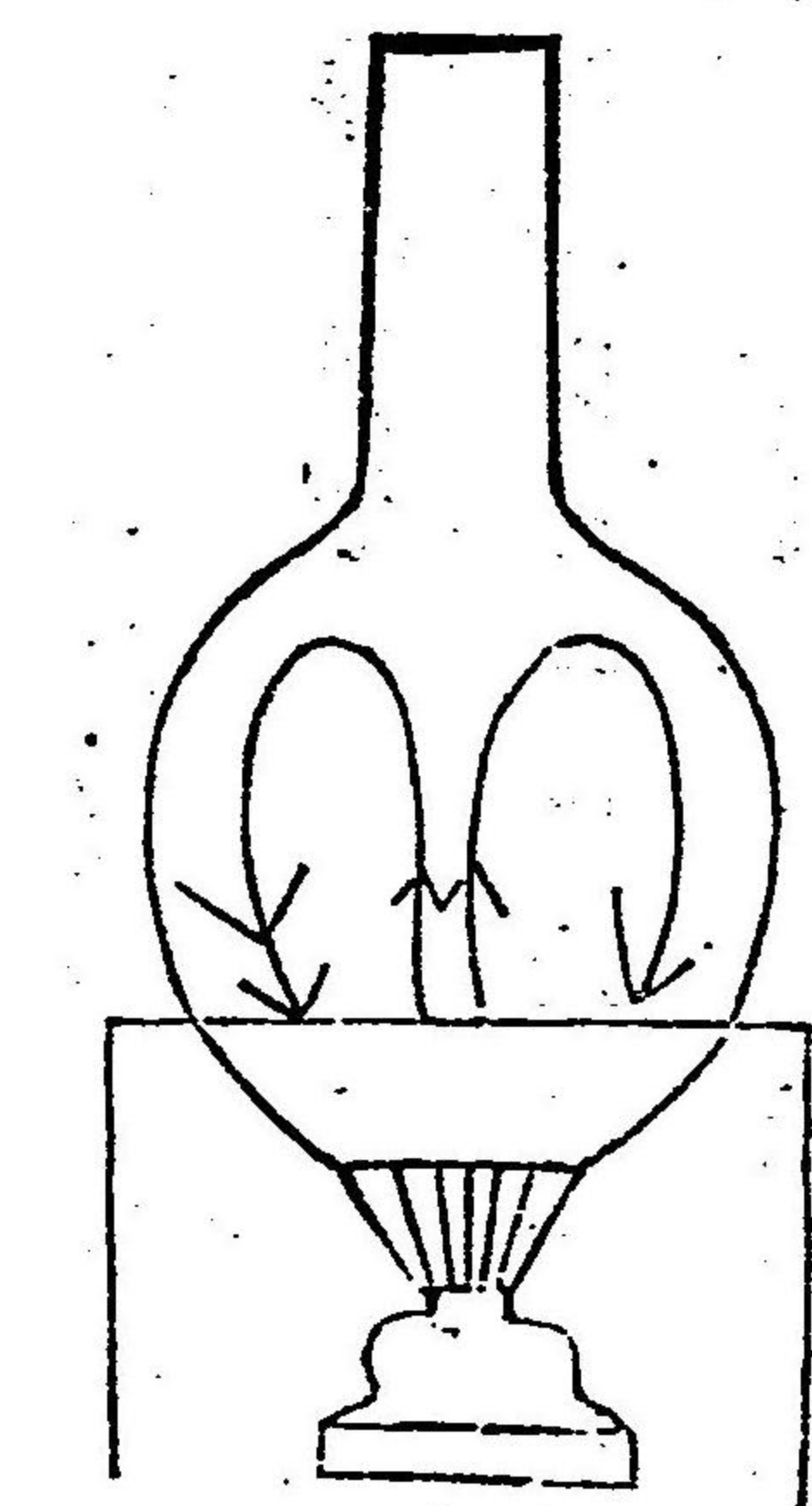
り此の骨格は虫の死後にも残るものなり

ベッコウは瑇瑁の甲より製するものなり瑇瑁は海中に棲息するもの  
にして其甲の上層極めて美麗にして其の背面は屋瓦の如くに重なる  
十三枚の鱗をなす是即ち裝飾用に供する鼈甲にして最も貴重なる品  
なりシンジュはあこやかひの貝の中に石の如き固形物を入るゝ時は  
痛みを感じるを以て外套膜より眞珠質を分泌して之を覆ふを以て頗  
る滑にして一種の美麗なる光澤を有せり眞珠即ち是なり故にあこや  
かひを一名眞珠具ともいふ

三 熱の對流

今フラスコに水と鋸屑とを入れ下部より之を熱すればフラスコ内の  
水は圓の矢にて示す如く運動するを見る是れ下部の熱せられたる部  
は膨脹して密度を減するが故に浮き上り上部の冷にして重き部が降





りて又熱せらるゝによる風呂の湯の上部が下部よりあたゝかきは之が爲なり水のみならず總て流動體は之を下  
部より熱すれば上部と下部とが入り代りて  
熱が全体に傳はる斯の如く流動體が運動し  
て熱の移るを對流といふ、

四漂白粉及び澱粉につきて、

漂白粉 鹽素を消石灰に通する時は鹽化カルシウム次亞鹽素酸カルシウムを生す此の混合物は即ち坊間に賣る所の漂白粉なり此の漂白粉を乳鉢に入れ五六倍の水を入れて攪拌したる後少時間放置して得る處の透明液を他の器に取り分け次に稀薄なる硫酸又は鹽酸に浸したる布片を溶液中に入るゝ時は褪色すべし是れ酸のために遊離せられたる次亞鹽素酸の分解より來れる鹽素の作用によるなり

澱粉 植物は日光の助けにより水及び無水炭酸を同化して酸粉となし其果實球根等に貯ふ今此の果實根等を磨碎して水分を去れば白色の粉末を得べし顯微鏡下に檢すれば植物の種類に依て大小形狀を異にせる微粒より成れるを見る冷水には不溶なれども水と共に熱すれば粒子は膨脹して遂に破裂して糊を生す澱粉に沃素の溶液を加ふれば濃青色を呈す是れ糊粉竝に沃素の檢出法なり  
澱粉を稀硫酸と共に煮れば先つごむ狀の糊精に變し此物更に葡萄糖となる糊精は封筒印紙に塗りて粘着用に供す

數 學 科 男 子

算 術

一題意によりて

原價の比は = 地理書 : 歴史書



$$\begin{aligned}
 &= 4 : 5 \\
 \text{賣價の比は} &= 4 \times 1.2 : 5 \times 1.2 \\
 &= 4.8 : 6.0 \\
 \text{實價の比は} &= 4.8 \times .9 : 6.0 \times .95 \\
 &= 4.32 : 5.70 \text{ なり}
 \end{aligned}$$

然るに其の二つの價の比の差は20.7錢なるを以て

$$20.7 \div (5.70 - 4.32) = 15.$$

は原價の比の1に對するものなり故に

$$15 \times 4 = \text{地理書一冊の原價} \quad \text{六拾錢}$$

$$15 \times 5 = \text{歴史書一冊の原價} \quad \text{七拾五錢}$$

也 答

11.  $x$ .....漕力.  $y$ .....距離. とすれば

$$1 \frac{40}{60}(x+2) = y \qquad 4 \frac{15}{60}(x-2) = y - 1.5$$

之の二式を解すれば

$$\frac{100}{60}x + \frac{200}{60} = y \qquad \frac{255}{60}x - \frac{510}{60} = y - 1.5$$

$$100x + 200 = 60y \qquad 255x - 510 = 60y - 90$$

$$10x + 20 = 6y \qquad 51x - 102 = 12y - 18$$

$$20x - 12y = -40 \qquad 51x - 12y = 94.$$

$$51x - 12y = 94$$

$$20x - 12y = -40$$

$$31x = 134$$

$$x = 4.$$

$$10x + 20 = 6y \text{ に } x \text{ をいれると}$$



$$40 + 20 = 6y \quad \therefore y = 10.$$

漕力 四里  
距離 十里

三  $(2x-5)^2 - (x-6)^2 = 80$

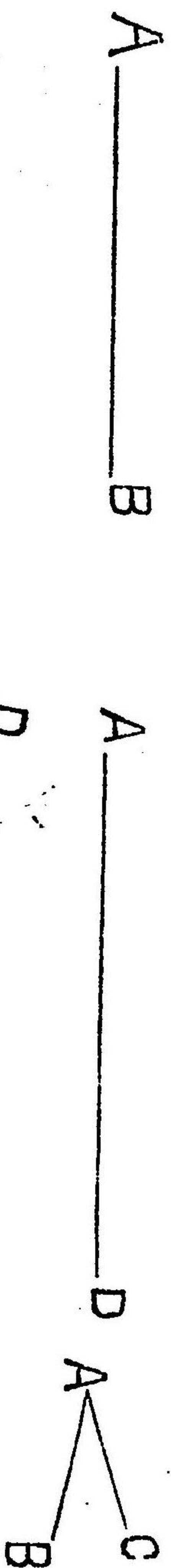
$$4x^2 - 20x + 25 - x^2 + 12x - 36 = 80$$

$$3x^2 - 8x = 91.$$

$$x = \frac{4 \pm \sqrt{4^2 + 3 \times 91}}{3} = \frac{4 \pm \sqrt{289}}{3}$$

$$\therefore x = \frac{4+13}{3} = 7 \text{ or } -\frac{13}{3}.$$

四 幾何



假設 AB を興へられたる底邊とし CAB を底邊に隣る一つの角とし

AD を底邊の外の一の二邊の和とす

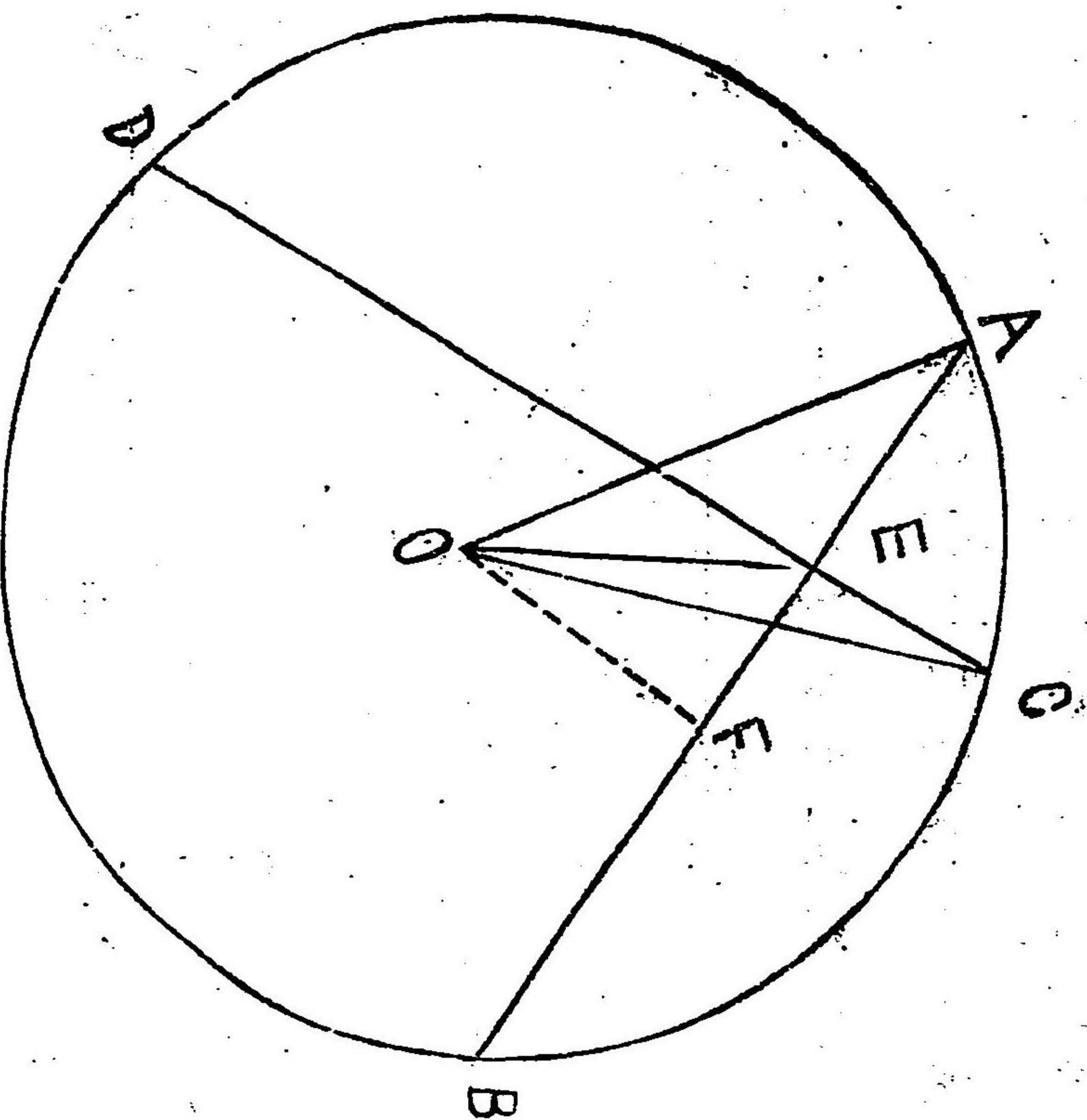
作圖 AB を底邊とし之に CAB 角を移し直線 ACD を引き之を AD の長さに切り DB を結びつけ CDB 角を BD 線上に移して BOC 線を引く其の線の會點を O とすれば ABC 三角形は求むる三角形なり



證明 何となれば

BD $\angle$ C三角形に於てBDを底邊とすれば其の底邊に於ける角CDBは角 $\angle$  CBDに等しきを以て此の三角は二等邊三角形にしてCD邊の長さはCB邊の長さに同じ

五



假設 AD $\angle$ BCを興へられたる圓としEを圓内に於ける一點としA,B,D,Eを夫れぞれE點を過ぎる直線とす

然るときはAE,BEの包む矩形はCE,DEの包む矩形に等し

證明 OよりABにOFの垂線を引け

然ればAFはBFに等し

故にEBはAF及EFの和に等し

ABは其の差なり

故にAE,EBの包む矩形はAF及EFの上の正方形の差に等し

然るにADの上の正方形はAF及DFの上の正方形の和に等し

OEの上の正方形はEF及DFの上の正方形の和に等し

故にOA及OEの上の正方形の差はAF及EFの上の正方形の差



に等し

故に A E, E B の包む矩形は O A 及 O E の上の正方形の差に等し  
同理によりて

D E, C E の包む矩形は O C 及び O E の上の正方形の差に等し  
然るに O A, O E は共に半径なるを以て等しきを以て A E, E B の包  
む矩形は O E, E D の包む矩形に等し

筆 算 女 子

1.

題意により

$$\text{甲} + \text{乙} = 35.80 \text{圓}$$

$$\text{甲の殘金} + \text{乙の殘金} = 35.80 - (2 + 3.80)$$

而して其殘金の割は乙を1とすれば

$$\text{乙} \times \frac{1}{2} = \text{甲} \text{なり.}$$

故に  $30.00 \div 1\frac{1}{2} = 20 \text{圓}$  乙の殘金にして

之に使用高を加ふれば

$$\text{乙の所有高は } 23.80 \text{ 錢なり.}$$

この所有金を甲乙所有高の和より引けば

$$35.80 - 23.80 = 2 \quad \text{甲の所有高なり}$$

甲 拾貳圓

乙 貳拾參圓八拾錢

11. 乙品を96錢に賣れば6錢の利あり又丙品を96錢に賣れば12錢  
の利あり故に合して18錢の利あり今又甲品を96錢に賣れば9錢  
の損あり之を平均して損益なからしむるには



105	- 9錢	9錢	二斤
96	+ 6錢	18錢	
84	+ 12錢	1斤	

甲品を乙品丙品の斤數の二倍に取ればよし

故に 甲 2. 乙 1. 丙 1. の割合なり.

三(イ)直線 直線とは其の中の何れの一部分を取り之を他の何れの一部分の上に何様に置くも其の二點が此の上に落れば全く相重り合ふ線なり

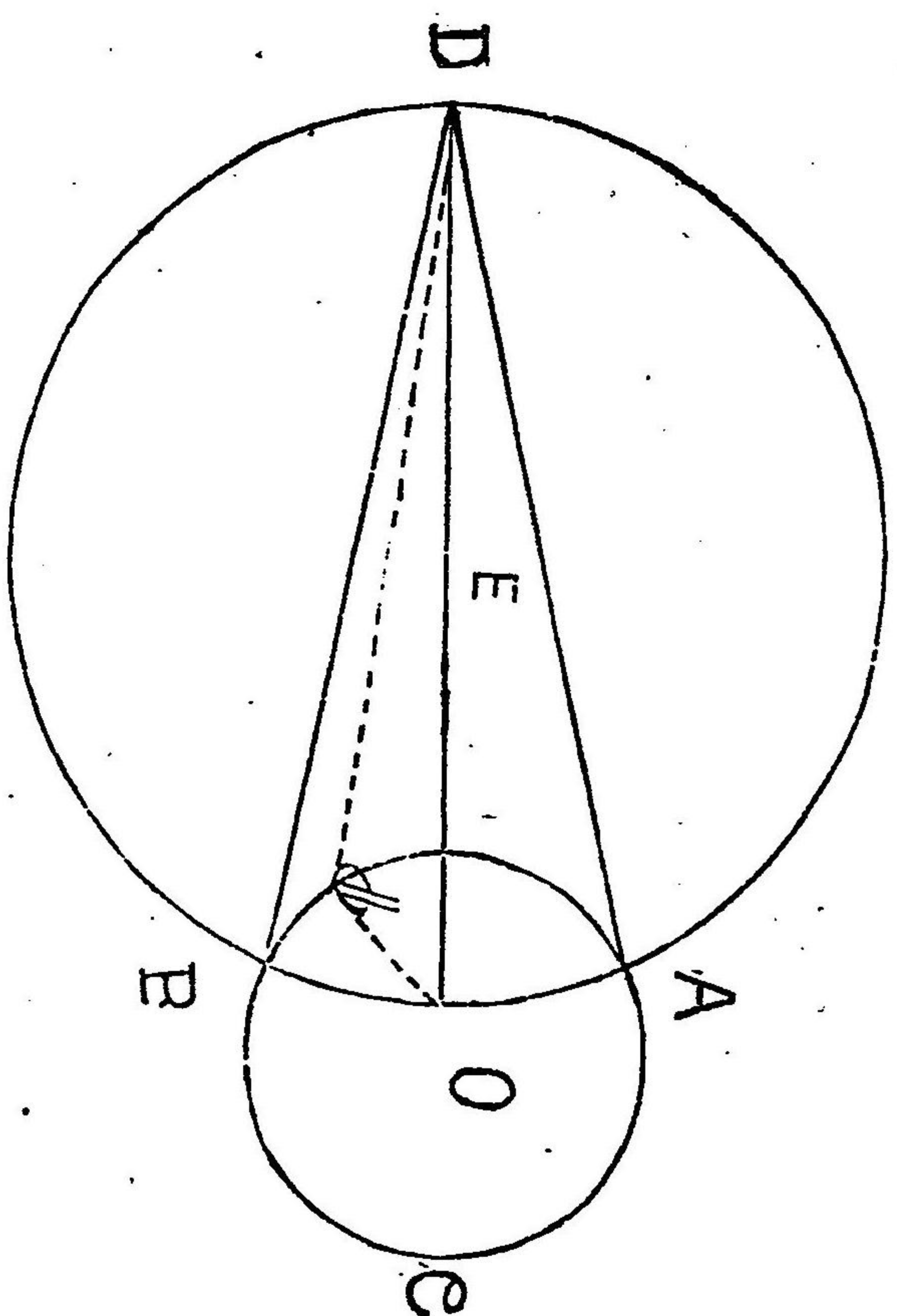
(ロ)垂線 一つの直線か他の直線と直角をなして出合ふ線をいふ

(ハ)餘角 二つの角の和が一直角に等しきは各の角を他の餘角といふ

(ニ)矩形 平行四邊形の角が各直角なるものをいふ

(ホ)弦 圓周の上に在る二つの點を結び付くる直線なり

四 與へられたる圓外にある一點より其圓へ切線を引く方法及理由



假設 ABCを一つの圓Dを其の外にある與へられたる點とす

然るときはDよりABCへ二つの切線を引くことを得

作 圖 DをABCの中心Oと結び付けよ

四 DOの中點とせよ



Eを中心とし半径EDを以て圓を書け  
 然ればABC圓とABD圓との交点A及びBに向てD点より  
 線を引くときはAD及DBはD点よりの接線なり

證明 圖に於て見る如くDOはDADB圓の直径にして此の圓を二つ  
 の半圓に分つ

而してD點は圓ABCの外にありO點は圓ABCの内に在るを  
 以て、各の半圓の弧は圓ABCの周と交る此の交点A,BにDA,B  
 D,OA,OBを結び付けよ

然ればDAOは半圓に於ての角なるを以て直角なり故にDAは  
 圓ABCに切す  
 同様にDBもAPC圓に切す。

總 額

明 冊 治 年	要 摘	記 號	金 額	
	神田商店へ掛ニテ左ノ商品ヲ賣渡ス 英國製黑無地羅紗 400ヤード @ 四圓替 佛國製黑無地羅紗 150ヤード @ 四圓五拾錢替 木村商店ヨリ建家一棟ヲ買入レ代金貳千 圓ヲ現金ニテ支拂フ	レ	2275000	2000000
	山本商店へ右建家ヲ賣渡シ代金トシテ同 店拂出シ本店宛約束手形ヲ受取ル	レ	2400000	50000
	神戸新聞社へ廣告料五拾圓ヲ支拂フ	レ	6725000	



仕譯帳

明治卅

摘要	元	借方	貸方
神田商店		2275000	
商			2275000
不動産		2000000	
現金			2000000
受取手形		2400000	
不動産			2400000
損益		50000	
現金			50000
現		6725000	6725000

小學校本科正教員

音樂科筆答 (一時間)

(一)音符及ビ休符ノ形狀名稱及ビ時價。

形狀	時價	名稱
	一	全音符
	二分ノ一	二分音符 或ハ半音符
	四分ノ一	四分音符
	八分ノ一	八分音符
	十六分ノ一	十六分音符
	卅二分ノ一	卅二分音符



形狀時價 名稱

四拍	休符	全音	八拍	休符	廿二分	休符
二拍	休符	半音	二拍	休符	四分	休符
一拍	休符	四分	二拍	休符	八分	休符
			二拍	休符	十六分	休符
			二拍	休符	三十二分	休符

(二)有鍵盤樂器ノ鍵盤圖一オクターブヲ示シテ、上行下行共半音階的ニ音名ヲ附ス、

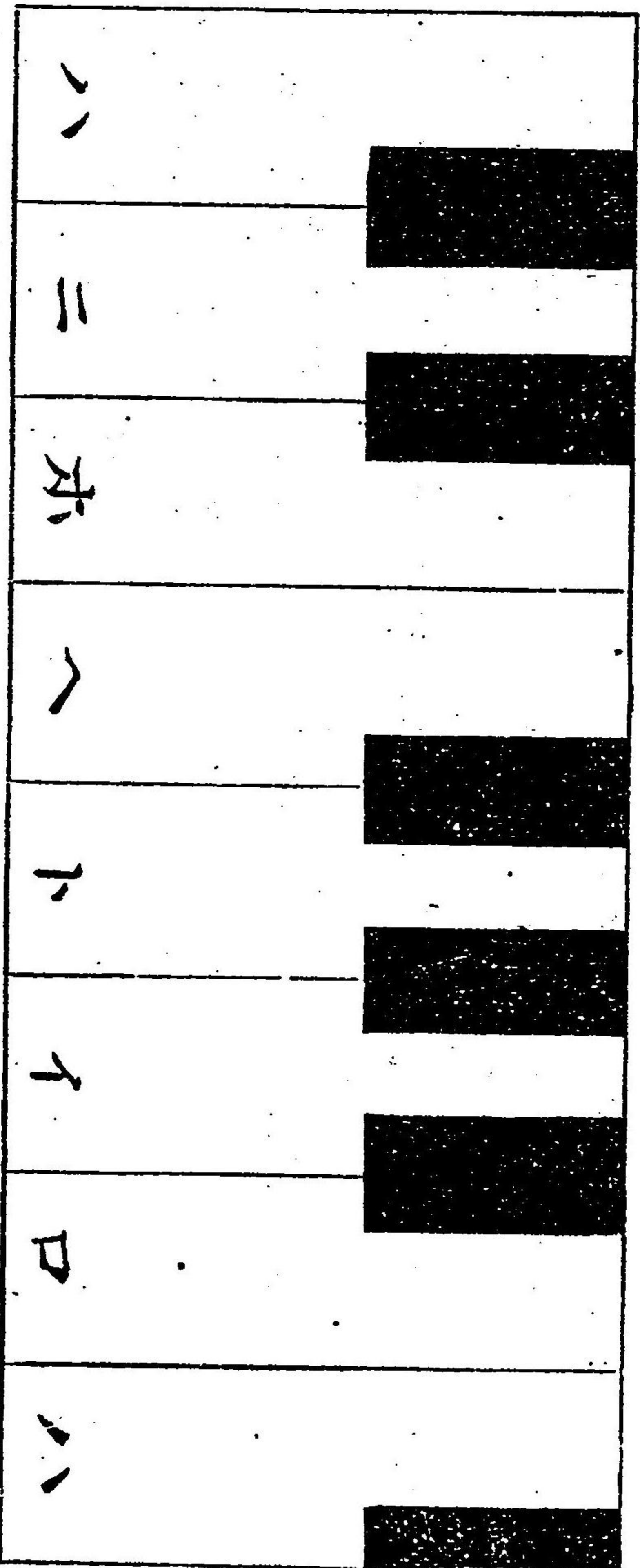
下行 = 1<sub>b</sub> 2<sub>b</sub> 3 4<sub>b</sub> 5<sub>b</sub> 6<sub>b</sub> 7 i

上行 = 1<sub>#</sub> 2<sub>#</sub> 3 4<sub>#</sub> 5<sub>#</sub> 6<sub>#</sub> 7 i

(三)除ク

(四)唱歌科教授細目編成上注意スベキ諸點

- 一、教材ハ他ノ教科ト連絡シテ成ルベク多方ニ採ルコト
- 二、歌曲ハ最モ興味アルモノノ少數ヲ採リ反覆練習スルコト
- 三、單ニ技術ニ偏セズ教育的價值ニ重キヲ置クコト





四各學年歌曲ノ配當ハ次ノ標準ニ據ル

(イ)歌曲ノ難易ト學年ノ進度

(ロ)本科固有ノ教授順序ヲ妨ケザル範圍ニ於テ他學科トノ連絡ヲ保ツ

(ハ)季節ノ適否

五教材ハ尋常科ニ於テハ成ルベク男女ノ分ヲ等シクシ高等科ニ成ルニ從ヒ稍區別スル

體操科筆答 (一時間)

一體操場の設備に關し注意すべき要件

運動の最も必要を感ずるは雨雪天等或は極寒極暑の季節屋外に於て運動を爲し得ざる場合とす故に各學校には屋内體操場は缺くべからざるものなり

總て體操場は出來得る限り塵埃の飛散を防ぎ體操器械は其排列を正

しくし紊雜せざる様注意をなし屋外體操場に於ては可成乾燥の地を擇び必ず先づ其地盤を平坦にせざるべからず。屋内體操場は其學校及其學級の兒童數により差異あれども通常大約六十坪位の面積を要し其築造は長方形と爲し中央に支柱を除き床板は堅牢にして天井は可成の高きを宜しとす而して窓戶の配置採光換氣の裝置は充分宜しきに適せしめざるべからず。

二射撃の種類方法

射撃の種類には立射と膝射と伏射との三種あり。

立射

立銃に在るとき左の號令を下す。

立射の構へ銃

(連發)



何米突

狙へ

打

「銃」の號令にて裝填に於けるが如く銃を構へ銃把を握り食指を用心金の内に入れて之を伸ばす若し裝填し在らざる時は裝填を爲すものとす。

(連發)の號令ありたる時は轉把を連發の位置に致す。

「何米突」の號令にて照尺を使用し「狙へ」の號令にて照準し「打」の號令にて發射し後ち再び構への姿勢を取り銃に裝填を爲す。

射撃を止むるには「打方止メ」又「狙へ」の姿勢に在る時照準を中止せしむるには「故とへ銃」の號令を下す。

膝射。

立銃に在る時左の號令を下す。

膝射オリシキの構へ 銃

(連發)

何米突

狙へ

打

銃の令にて半右向を爲し同時に右足を約半歩後ろへ引き其足尖を左足の延線上に置き其方向は左足と約ね六十度の角を爲す如くし兩肩を張らずして頭を眞直にす。

右足の方角に於て右膝を地に着け體を右踵の上に載せ右手を以て銃を前に倒し左手にて約ね重點の所に就て銃を握り左前臂は左股にて支へ床尾板を右股の内部に當て銃口を眼の高さにし裝填し在



らざる時は装填を爲す。  
其他の動作は立射に準す。

伏射。

立銃に在る時左の號令を下す。

伏射子ウチの構へ銃

(連發)

何米突

狙へ

打

銃の令にて半右向を爲し銃床尾を右肩に對し前方約ね一步の所に出す銃を出したる方向に於て兩膝と左手を地に着けて伏臥し銃を左手の内に倒し銃身を上にし装填し在らざる時は装填を爲す。

其他の動作は立射に準す。

### 小學校准教員

### 教 育 科

(二 時 間)

(二)小學校にて唱歌を授くるの必要なるわけ、

唱歌は兒童の天性好むところなり彼の二三歳の幼兒が好んで自ら唱歌するにても知らるべし然れども若し之を自然に放任せば兒童は材料乏しくして唱歌すること能はざらん而して若し之に適當なる唱歌を興へなば兒童は以て大に娛樂とすべし且つ唱歌は其の歌詞に自然人事の美なるものを包含せしむべく其の曲に於て美なる音律を發せしむべきを以て兒童の美感を養ひ兒童の徳性を涵養するを得べし故に小學校にては兒童自然の要求に基きて平易なる歌曲を唱へしめ兼



て美感を養ひ徳性の涵養に資する爲に唱歌を必要とするなり更に兒童の耳及び發聲器を練習して聽覺を鋭敏ならしめ發聲を多樣雅美ならしむることも甚だ必要なることにして唱歌は此の目的を達するに適當なるものとしても小學校に於て必要視せらるゝなり

(二)理科教授に於て特に注意すべき要點

一、教材の排列は科學的順序によらずして共存体を中心とせざるべからず而して共存体は兒童に接近せる小共存体より次第に大共存体に進み遂に宇宙並に人生の物質的開化の全体につきて統一ある觀念を得しめざるべからず

二、理科教授に於ては觀察と實驗とを最も重んぜざるべからず動物植物礦物等の博物的のものは實物標本模型圖書等につきて精密なる觀察を爲さしめ理化的のものは實驗に照らして其の智識を明瞭確

實ならしむべし

三、博物的の實物標本其の他は可成教師自ら採取作製するを可とし理化的の實驗用具は出來得る限り簡單なる器具器械を用ふべし

四、觀察と實驗との準備を十分になさざるべからず殊に實驗は最も準備を十分にし教師實驗に失敗するが如きこと決して之なかるべきなり

五、教師は常に生徒に對し自然は愛すべきものなると同時に大に利用すべきものなることを悟らしめ現今の開化事業につきては兒童に最も明確なる理會を爲さしむべし

六、理科は注入教授に依りて教授すべきものにあらず必開發教授に依りて教授すべきなり

七、成るべく生徒に標本を採集し及保存せしむべし



三、善良なる校風を作る爲に教師自身のなすべきこと。

一、教師は常に修養を爲すべし

善良なる校風を作る爲には教師は兒童に善良なる感化を及ぼさざるべからず、教師が各兒童に及ぼす感化は集つて一學級の善良なる級風を起し、各學級の善良なる級風は集つて全校の善良なる校風となるべし、而して教師が善良なる感化を及ぼさんには教師たるもの兒童の模範たるべき行爲兒童を感激せしむべき感情を有すること必要なり、こゝに於て教師は自ら修養を爲して感化を及ぼすに足る資質を作ること實に必要なり。

二、教師は常に教育作用の統一を圖るべし。

學校にて行ふところの教育作用常に統一せずんば兒童は歸向するところに迷ひ善良なる校風は成立せざるべし、故に教師はすべての

教育作用は皆同一目的に達する爲に必要なものにして其の作用は決して矛盾せざるものなることを感せしめ、従て兒童は其の歸向するところに迷はざらしめんことを必要とす、されば教師たるものはたゞに自己の爲すところの總べてが統一的なるのみならず他の同僚とも協和しなほ進んで家庭とも一致して教育作用の最も統一的ならんことを期せざるべからず。

三、教師は自身の理想と兒童訓練との調和を爲すに努むべし。

教師は一方には高尚なる理想を有すべく他の一方には兒童の上の影響を與へて向上せしめ、以て理想の實現を圖らざるべからず、故に教師は兒童の實地の狀況を精察し、其の理想と隔離する點に向つて力を加へ漸次實地の狀況をして理想に接近せしめんことを期せざるべからず。



(四)劣等生の取扱方に就いての意見

一劣等生を誘導するに二種の方法あり、一は優等生劣等生を區別することなく之を一學級に編制し不知不識の間に劣等生を誘導する方法にして他の一は劣等生のみを以て特別の學級を編制し之を誘導する方法なり

二劣等生を誘導するに當りて劣等生自身をして自己は劣等生なりといふ心を有せしむるは甚だ不可なり劣等生なりといふ自信は進取の勇氣を沮喪せしめ自暴自棄に陥らしむればなり、

三優等生劣等生を混合して教育する場合には平易なる間、作業を劣等生に配し其の成績の可なるものは之を賞し以て其の勇氣を鼓舞し進取の氣象を奮起せしむるを可とす、

四教師が劣等生の所答所作につきて輕侮嘲笑の風を示すは甚だ不可

なり、何となれば劣等生は之が爲に畏懼の念を生し耻辱の感を起し爲に大に進取の氣象を沮喪せしむればなり

五、特別に劣等生を以て一學級を編制するは之を誘導するに便なることも少しとせず、故に或る場合に於てはこの方法によるを可とすることあり然れども彼等をして自ら悔り進取の氣象を沮喪せしむることなからしむべし、

六劣等生を一個人づゝ特に誘導するは眞に教育上必要なりとす此の法今日多く行はれずと雖も其の必要なるは明白なり、

修身科 (一時間)

博愛衆に及ばざるべからざる所以竝に博愛と戦争との關係。

博愛は人間至高の道德にして此心は人間の生れながらにして有するものなり、人にして博愛の心なければ吝嗇薄情褻隘の如き諸々の惡徳



に陥り之に反して博愛の心あれば慈惠忠恕寛宏の如き種々の美德を生ず加之若し人々自己の利害のみを念ひて其の心に一片博愛の情なき時は忠も孝も友も和も成立つこと能はずして人道滅却し世は誠に乾燥冷淡のものとなるべし斯くては彼の幾多無告の老幼も之を救恤する人なく社會の一部には常に悲惨暗黒の状態を存すべし是れ實に博愛衆に及ぼさざるべからざる所以なり。

戦争は人と人との争にあらず國と國との戦なり即ち國家の權利利害に關するところより起りしものにて個人の戦ふは個人の意志により戦ふにあらず國家の意志によりて闘ふなり即ち戦争は社會公衆に對する廣義の博愛なり而して戦時に於て敵味方と別るゝ以上は相敵視するは自然の情と雖慘酷なる状態を成るべく避けん爲め各國に赤十字社なるものありて自國の兵士と同様に敵國の兵士を矜み救養をな

す之れ最も高尚なる心より出でたる博愛事業なり已に吾れに降りし者若しくは傷きて闘ふこと能はずして救を吾れに乞ふ者に對しては之れを勞はり矜むは當然のことなり殊に敵人と云ふも吾れが吾が國の爲めに盡すと同じく其の國の爲めに臣節を盡す者なれば其の志固より嘉みすべきなり然れば勢究し力盡きて降りし者の如きも亦相當の禮を以て遇するは當然のことなるべし又武器の如きも畢竟戦争に於て相互の兵士の戦闘力を失はしむるの目的なれば徒らに人を苦むるが如きは雷に戦争の主旨に反するのみならず又人道にも反するが故に慘酷なる武器は成るべく廢するの傾向あり是れ皆博愛の精神より出でたるものなり。

國語科

一 溢美

溢は「過ぐる」の意美は「ほむる意なれば溢美はほめ過ぐること



世態 世の中の人情風俗

點綴 點をうちたる如くにおちこちにつらなるをいふ

虚談空話 虚はウソ、談はワザ、空はフツ、話はワザ、いつはりそらごとの話

沈着靜寧 沈はチン、着はヤク、靜はセイ、寧はテイ、おちついて靜かにやすらかなること

二、技術を加へて美化したる品即ち美術品を製作することはわが日本國民の特に有するところのすぐれたる技術である日本人の特に得手とする所である我國の山の美しき景色や水の清かなる姿や寒暑時を得て調和せる氣候や風の靜かなる如き天然のことが知らず知らずの中にわが國民を助けてかゝる長技長所を養成したこともあらうが併しまた生れつき本來の性質が美術製作に適しておるのではあるまいか苟も美術を振ひ興して發達するよゝに適當の方法を施したればわが日本國民の品位を増進して高い位置に進むことが出来ると思ふ

三、鳥も鳴かずはうたるまじ

身を殺して義を全うす

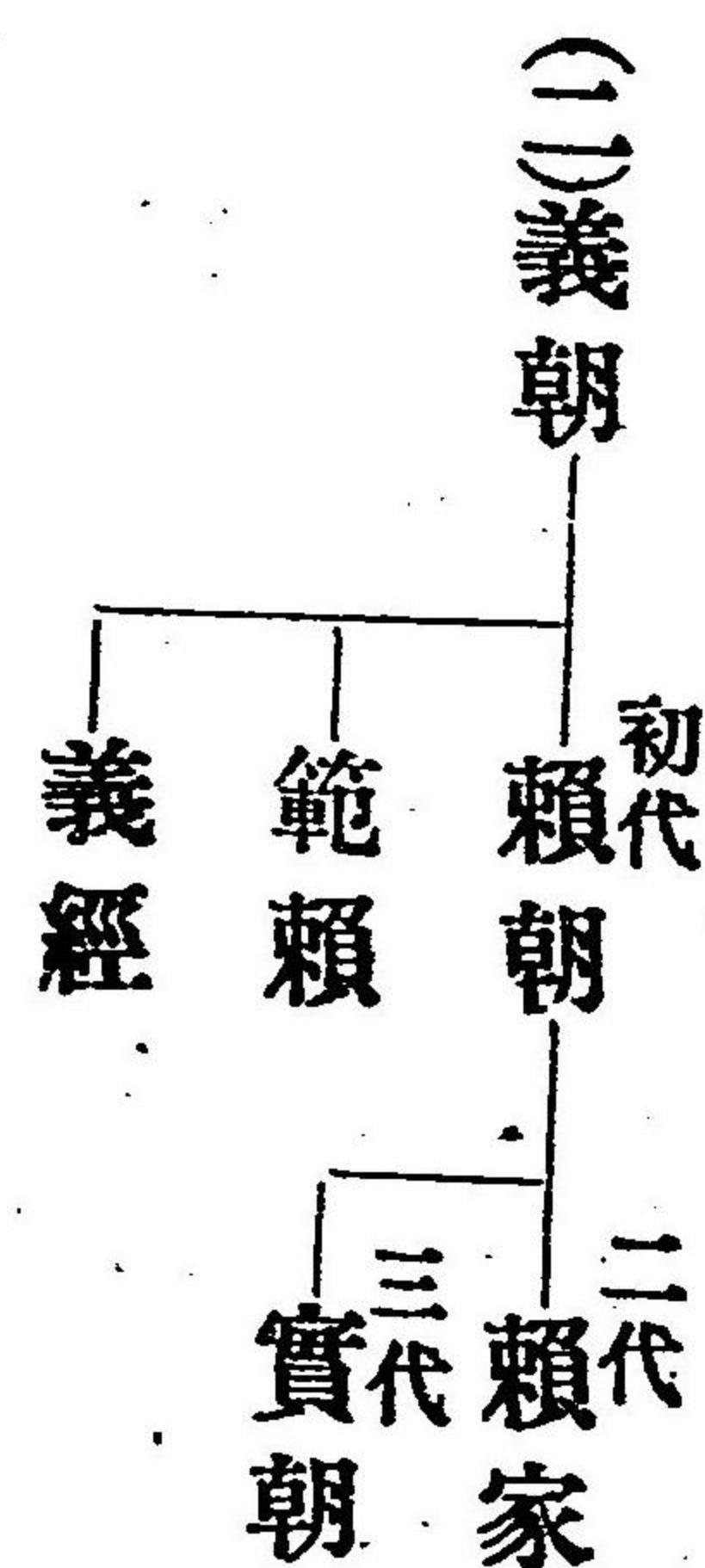
飢ゑ凍ゑても武士は武士

歴史科 (一時間)

(二)足利時代の文學

足利時代の教育は僧徒に屬せり鎌倉の山内管領上杉憲實金澤文庫を修補し又王政時代の下野國學を再興して書籍を寄附し學僧を聘せり實に當時天下唯一の學校にして即ち足利學校なり然れども足利時代の特色ある文學は謠曲の文と連歌とにして謠曲の作者には有名なる一休和尚あり連歌の宗匠には宗祇法師等あり。





初代 家康 — 二代 秀光 — 三代 家光 — 四代 家綱

(三)古墳土器と貝塚土器との區別

古墳土器は素焼で其中側に筋を有す。  
貝塚土器は外部に縄紋を有す。

地理科

(一時間)

(一)我が國山林現況の概略と人生に及ぼせる影響

我國山林保管の制は維新前にありても各藩共に頗る嚴重なりしが維新變革の爲め一時其制の緩慢なりしに乘じ各地とも濫伐大に行はれ

數百年來曾て斧斤を入れざりし深林も一朝にして裸山となりし所も少なからざりし然るに維新後大政の擧ると共に政府も大に爰に見る所ありて大に山林の制を改定し樹木の保存栽植に着手せり即ち山林の等級を制し全國の林政區畫を大林區及小林區に分ち之を監視するが爲めに大林區署及小林區署を設け林務官及其他の林官を置て専ら之に當らしむ是に於て林制大に備はれり。  
我邦は氣候の中和なると雨濕の多きとにより到處樹木の栽培に適せざるの地なく新火山岩中礫礫の地を除くの外は山峯鬱々として綠に密樹茂林をなし我國土の風致を成せり故に林産は頗る裕なり夫れ山林は國土の裝致國家の森嚴にして且つ人類の生業に關しては之れが爲めに家屋原材を採り薪炭を得間接には氣候之れが爲めに調和し泉源之れが爲めに涵養せらる實に至要の國産なりと謂ふべし。



(二)清國の政體

清國の政體は君主專制なれども大清會典に則りて政治を行ひ要路の大官には必ず滿洲人漢人を併せ用ふ。政治機關は帝室部中央部及地方部の三部より成る。中央部には内閣あれども實權は辨理軍機處にあり。軍機處は親王大學士尙書侍郎の中より才幹ある者を選抜して軍機大臣に任じ軍國の重任に當らしむ故に内閣は有名無實にしてたゞ軍機處の議決に従ひ文書を奉行するに過ぎず。内閣の次ぎに吏部禮部兵部刑工部の六部あり今は又別に海軍部及外部の二衙門を置く。地方部は二十二省の中東三省を除き多くは一省或は二三省に總督を置き又多くは各省に巡撫として民治を巡察し一省の軍務を統轄するものを置けり。

(三)横濱より北アメリカ洲及びヨーロッパ洲を経て神戸に歸着すべき順路の概要

横濱——シヤトル鐵道——ニューヨーク——ロンドン——マル  
 セイユ(スエズ運河)——コロンボ——シンガポール——香港——上海  
 長崎——馬關——神戸

理科 (二時間)

(一)クモと「バッタ」の外形上の差別

「クモ」は其體前後の二部に分かれ前なるを頭胸部後なるを腹部といふ體中の關節明瞭ならず又肢を缺く關節少しとせず肢は六對にして頭胸部にあり其中後の四對は歩行肢前の二對は感觸肢及毒肢となる頭胸部背面の前部に四對の單眼あり。

「バッタ」の體は頭部胸部腹部の三部は明瞭に分たれ頭部には一對の感觸肢と一對の複眼と三個の單眼等あり胸部には三關節ありて三對の歩行肢あり最後の對は他より遙に大なるが爲め跳るに便なり又後の



二關節には翅各一對あり腹部は十個の關節よりなる。  
 要するに「クモ」は體中の關節明瞭ならざれども「ハツタ」の體に於ては關節明瞭に分たれ飛翅を有す。

(二)植物の運動。

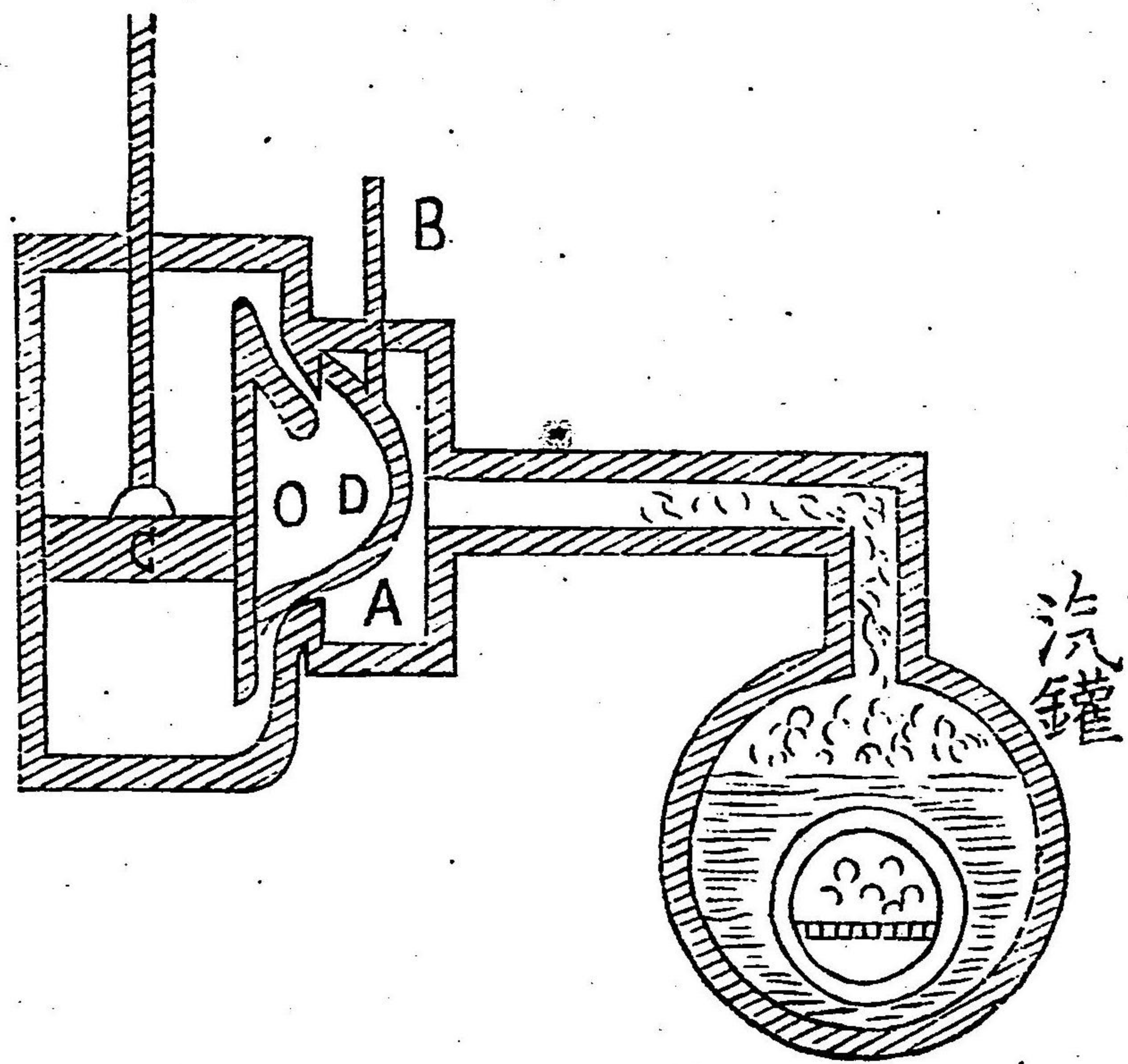
高等植物は其の位置を移轉することを得ざれども「チムリグサ」の如く局部運動をなすものあり又「カタハミ」「インゲン」「チムノキ」等の葉及「フクジュサウ」「ハス」等の花は就眠運動をなし「アサガホ」の莖の先端部「ブダウ」「キウリ」の卷鬚は回旋運動をなす。

又氣温の上下によつて水中を浮游し或は沈下する下等なる隱微の水藻「バンドリナ」あり又「バクテリア」の如きも自在に運動をなす。

(三)蒸氣機關の構造

機關の主要部は水を沸騰せしめて蒸氣を給する汽鐘と活栓を有する

圓筒とより成る。



氣は(D)より外に逃れ去る次に「」辨は下りて活栓の下部に入る蒸氣

上圖は圓筒と汽鐘の内部を示すものにして蒸氣が汽鐘より圓筒に入る途(A)に「」辨(B)あり「」辨は活栓(C)の進退するにつれて進退し蒸氣をして活栓の上部及下部に交互に進み入らしむ今蒸氣が活栓の下部に入るときは其の張力にて活栓を上を壓す此の時活栓の上部は(D)の孔により外氣に通じ活栓の押し上げらると同時に其の上部の蒸氣は(D)より外に逃れ去る次に「」辨は下りて活栓の下部に入る蒸氣



の通路を絶ち活栓の下部を外氣に通せしめ且つ活栓の上部に入る蒸氣の通路を開くにより前と反對に活栓は押し下げらる順次斯の如くして活栓は上下に運動す此の運動を軸に傳へて之を廻轉せしめ以て諸種の仕事を爲さしむるなり。

#### (四)鹽化水素

製法。食鹽と硫酸とより。

水二〇c.c.をビーカーに入れ其上に濃硫酸の三〇c.c.を徐に注加し之を放置して冷却せしむ小なるフラスコに通常の食鹽の凡二〇瓦を取り其上に稀釋したる硫酸を加へフラスコを閉づるに長頸漏斗及誘導管を有する木栓を以てしフラスコを微熱し最初に發生する氣體は空氣を混するを以て水を入れたる試験管に通じて氣泡の逃出せざるに至り下方置換に依て集む。瓶中に此氣體の充ちたるや否やを見るには

燭火を瓶中に下せば此氣體の在る點に至れば消滅するなり。  
性質。

1. 刺激性の臭氣を有すること及濕ひたる空氣中に於て白烟を生ずること右の製造中に觀察するを得べし。

2. 其比重空氣より大なることリトマス紙に對する酸性反應及燃燒に對する關係。

此性質を示すには廣口瓶の底に濕したる青色試験紙を入れ又燭火を其中に入れ鹽化水素を充たしたる廣口瓶を其上に傾けて鹽化水素を注下すれば燭火は消滅し試験紙は赤變するを見るべし。

3. 水に溶解する性大なり。

鹽化水素を以て充たしたる廣口瓶の口を堅牢なる硝子板を以て密閉し之を倒に水槽中に沈め徐々に硝子板を去れば水は直ちに瓶中



に突入し若し鹽化水素中に空氣を混せざる時は全く瓶中に充つべし。

算術科 (二時間)

一 甲乙合して八千圓なれば各等しく所持する時は各四千圓を有す然るに乙は甲より參百圓を得しを以て貰はざる時は

$$4000_H - 300_H = 3700_H$$

にして甲の乙に與へざる時は

$$4000_H + 300_H = 4300_H$$

即ち甲四千參百圓乙參千七百圓なり

二 題意により第一回出陣數は

$$4000_A + 殘りの \frac{1}{8}$$

第二回は

$$2000_A + 殘りの \frac{2}{5}$$

第三回は

$$3000_A \text{ なり}$$

故に此の三回目の三千人は残りの  $\frac{3}{5}$  に當れるを以て第二回の殘數は

$$3000 \div \frac{3}{5} = 5000$$

にして第二回の人員は

$$2000 + 5000 = 7000_A$$

なり又第一回の殘數は同理にて

$$7000 \div \frac{7}{8} = 8000_A$$

なれば第一回の人員は

$$4000 + 8000 = 12000_A \text{ なり}$$



即ち

第三回 三千人

第二回 七千人

第一回 一萬二千人

合計總員二萬二千人なり

三、題意により甲は三十「ヤード」先きに出て、却つて十「ヤード」の負となれるを以て

乙が1760「ヤード」走る間に

甲は50「ヤード」負けたる割なり

故に千「ヤード」の距離にては

$$1000 \times \frac{40}{1760} = 22 \frac{8}{11}$$

乙は二十二「ヤード」十一分ノ八の勝なり、

四、一升の價拾六錢なれば七升五合の代は

$$16 \times 7.5 = 120 \text{ なり}$$

故に壹圓のもの壹圓貳拾錢に騰貴したるを以て其の騰貴せし貳拾錢を壹圓に比すれば

$$20 + 100 = 120$$

二割の騰貴なり

$$\text{又、} \left(16 + \frac{100}{7.5}\right) - 1 \text{ とするもよし}$$

體操科筆答

(二)食時の前後に過激の運動をなすの利害及其の理由  
 食時の前後に過激なる運動をなす時は消化をして充分ならしめざるが爲め身體の成長發達に最も害あり若しこれに注意せざる時は遂に不測の患害に陥る憂あり故に食時の前には可成身心を休ませ安靜に



食事を喫し且つ主要なる食事の食物をして穩かに消化せしむべき時間には必ず安靜に居らしめざるべからず。

(二)速歩行進の種類及び其の目的

速歩行進の種類には二種あり歩調を取りつつ行進するものと歩調を止めて行進するものとなり。  
速歩に於ては一步の長さを踵より踵まで七十五珊知米突とし其速度は一分時間に百十四歩とす。  
其目的は疲勞したる後行進を容易ならしむる爲と姿勢を崩さず列伍を紊さず行進することを得る爲とにあり。

### 尋常小學校本科正教員

## 教 育 科

一、小學校にて採るべき綴り方教授の方法

綴り方は文字によりて正しく且つ巧みに思想を發表する技能を養ふものなり故に綴り方に於ては一方に發表すべき思想の存在するを要し他方に其の思想を正しく且つ巧みに發表するを要するものなり而して思想は最もよく整理せらるるを必要とし其の思想を正しく且つ巧みに發表するには語句文章の練習を必要とすること論ずるまでもなし綴り方に於ては兒童をして獨立して思想を發表せしむる(自作)を最後の目的とすれども兒童の未だ發達せざる間は補助しつゝ、思想を發表せしめ(助作)ざるべからず故に小學校にて採るべき綴り方教授の方法として左の數法あり。

一助作法

(1)内容と形式と二つながら與ふる法



(2) 内容を與へて形式を工夫せしむる法  
 (3) 形式を與へて内容を工夫せしむる法

### 二 自作法

(1) 文題を與へて自由に記述せしむる法  
 (2) 各自をして随意に文題を定めて記述せしむる法

### 二 ヘルバルトの教育意見の概要

ヘルバルト氏は教育の目的は倫理學の定むるところによりて決定し教育の方法は心理學の研究に基づくべしといひ倫理學にては人の最も高き道德的意思は誠意完全好意尊法報償の五道念を具有するにありとし従つて教育はこの最高道德的意思の人を作るを目的とすべきを説き次に心理學にては人の心は全く觀念より成りかの知情意は觀念の變体に過ぎずとし従つて教育は多くの觀念を與へ之を精鍊するに

ありといへり

同氏は教育の方法を教授管理訓練の三とし教授は多方的興味を起さしむるを目的とし多方的興味は經驗的推究的審美的同情的社會的及び宗教的の六種の興味なりといへり而して教授にてこの多方的興味を起さしむるには第一に觀念を明瞭にすること第二に觀念の相互連絡を付くること第三に觀念の系統を立つること第四に其の系統立ちたる觀念を應用することの四段階を経べしとせり次に管理は兒童の粗野なる性情を矯むるを目的とし最後の訓練は五個の道念に従つて其の行爲を練習し屬々繰り返さしむる事業なりとせり

### 三 概念の説明

概念とは一類の事物に通有せる本質的屬性を結合して一體となせる